

平成28年度における北朝鮮による日本人拉致問題に関する理解促進活動の実施状況

【都道府県・政令指定都市】

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
1	北海道	講演会・集会	10月30日	札幌グランドホテル (札幌市中央区)	「拉致問題を考える道民集会」を開催し、啓発映画の上映、主催者による挨拶、特定失踪者ご家族の紹介、拉致被害者関係者等による講演を実施。	内閣官房拉致問題対策本部、札幌市国際局国際部、北朝鮮に拉致された日本人を救出する北海道の会
		パネル・写真展示	12月15日～16日	北海道本庁舎 (札幌市中央区)	北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせて、拉致問題に係るパネル展示を実施。また、啓発パンフレットの配布、署名集め、啓発DVD上映も併せて実施。	北朝鮮に拉致された日本人を救出する北海道の会
		啓発資料	5月～	北海道内	北海道が啓発パンフレットを7,000部作成し、北海道(総合出先機関も含む)・札幌市(区役所も含む)の庁舎で配布。またイベント等においても配布。	
		広報誌	12月1日	倶知安町	倶知安町が町広報紙に「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」に係る記事を掲載。	倶知安警察署
		その他	10月30日	札幌グランドホテル (札幌市中央区)	石原内閣府副大臣・北海道副知事・札幌市副市長・北海道議会拉致問題解決促進議員連盟会長と特定失踪者ご家族との懇談を実施。	内閣官房拉致問題対策本部、札幌市国際局国際部、北朝鮮に拉致された日本人を救出する北海道の会
2	青森県	講演会・集会	11月24日	おいらせ町民交流 センター(おいらせ町)	・講師 東京基督教大学教授 北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会会長 西岡 力 氏 ・演題 日本人に対する最大の人権侵害問題とは —すべての拉致被害者を救出するために— ・DVD上映 アニメ「めぐみ」 ・実施主体 おいらせ町・ おいらせ町教育委員会 ・参加人員 約70名	青森県人権啓発活動ネットワーク協議会 青森地方務局 おいらせ町人権擁護委員会
		街頭啓発活動	12月10日	イオンモール下田 (おいらせ町)	・チラシ(法務省作成)の配布 ・実施主体 おいらせ町人権擁護委員会 ・配布部数 500部	青森県人権啓発活動ネットワーク協議会 青森地方務局
		啓発資料	11月18日～12月18日	青森県庁舎等	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 青森県	
			通年	青森県庁舎	・政府拉致問題対策本部作成のポスターの掲示 ・実施主体 青森県	
			通年	黒石市役所庁舎内	・政府拉致問題対策本部作成のポスターの掲示 ・実施主体 黒石市	
		ホームページ	通年	青森県ホームページ	・実施主体 青森県 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月7日	県内	・ラジオによる広報 ・実施主体 青森県 ・放送時間帯 7:30～7:35 (1回) ・放送局 RABラジオ	
3	岩手県	DVD放映(常時)	12月10日～16日	岩手県庁県民室	広く問題について、関心と認識を深めるため、DVDを放映し周知を図る。 (DVD) ①拉致～許されざる行為～ ②アニメ「めぐみ」 ③拉致 私たちは何故、気づかなかったのか!	
		啓発資料	通年	盛岡市役所庁舎内	同問題について、広く関心と認識を深めるため、啓発ポスターを掲出する。	
			12月	久慈市庁舎	同問題について関心と認識を深めるため、ポスターを掲示する。	
			11月～12月	雫石町庁舎	同問題について広く関心と認識を深めるため、啓発週間ポスターを掲出する。	
			12月	金ヶ崎町庁舎	広く同問題について関心と認識を深めるため、啓発ポスターを掲示し、啓発チラシを配布する。	
			10月～12月	紫波町庁舎	内閣官房拉致問題対策本部からのポスターを掲示して啓発を図る。	
			12月	西和賀町役場湯田庁舎窓口 及び沢内庁舎窓口	広く同問題について関心と知識を深めるため、啓発ポスターを掲示し、啓発チラシを配布する。	
		ホームページ	12月10日～16日	一関市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載する。 ・実施主体:一関市 ・媒体:ホームページ	
			12月10日～16日	一関市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載する。 ・実施主体:一関市 ・媒体:ホームページ	
			12月	釜石市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載する ・実施主体 釜石市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
			通年	滝沢市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載する。 ・実施主体:滝沢市	
11月下旬～12月中旬	平泉町ホームページ		・実施主体 平泉町 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	岩手県	広報誌	12月	釜石市	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌を媒体とする周知を行う ・実施主体 釜石市 ・配布物 広報誌「広報かまいし」(12月号) ・配布数 20,000部	
12月			二戸市	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市広報誌に記事を掲載する。 ・実施主体:二戸市 ・配布物:広報誌「広報にのへ」 ・配布数:約12,000部		
12月			大槌町	同問題に関する認識を深めるため、広報誌を媒体とする周知を実施する。 ・実施主体:大槌町 ・配布数:約5,400部		
12月5日			滝沢市	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌を媒体とする周知・広報を実施する。 ・実施主体:滝沢市 ・配布物:自治体広報誌「広報たきざわ」 ・配布数:約21,092		
12月			平泉町	・実施主体 平泉町 ・配布物 広報誌「ひらいずみ」(12月号) ・配布数 2,400部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
4	宮城県	演劇公演・コンサート(PV含む)	11月22日	太白区文化センター (葉葉楽ホール)	・実施主体 政府拉致問題対策本部、宮城県 ・拉致問題啓発演劇「めぐみへの誓い～奪還～」を開催。 ・参加者数 約500人	・宮城県議会拉致議員連盟 ・仙台市 ・北朝鮮に拉致されたすべての人を救出する宮城の会
		パネル・写真展示	9月5日～16日	石巻市庁舎	・北朝鮮に拉致された被害者のパネルの展示に係る施設の提供 ・実施主体 北朝鮮に拉致されたすべての人を救出する宮城の会	・石巻市
			2月3日～10日	宮城県庁舎	・実施主体 宮城県 ・拉致問題啓発パネルを県庁舎1階に展示。	・北朝鮮に拉致されたすべての人を救出する宮城の会
		啓発資料	12月	県内	啓発週間ポスターを掲出 ・実施主体 宮城県及び県内市町村	
		ホームページ	12月	宮城県ホームページ	・実施主体 宮城県 ・掲載内容 啓発週間の主旨など	・政府拉致問題対策本部
		列車、地下鉄、バス、中吊り広告	12月1日～31日	県内	・実施主体 宮城県 ・交通機関 仙石線、東北・仙山・常磐線、石巻・気仙沼・陸羽東線、仙台空港アクセス線	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月	県内	啓発週間の趣旨を県内全域のラジオ放送で周知 ・実施主体 宮城県 ・放送局 東北放送、FM放送	
5	秋田県	演劇公演・コンサート(PV含む)	11月3日	男鹿市民文化会館	・拉致問題啓発演劇「めぐみへの誓い～奪還～」を開催 ・実施主体:政府拉致問題対策本部、秋田県、男鹿市 ・参加人数:約600人	
		署名活動	12月10日	秋田駅東西自由通路	・拉致問題早期解決を求める署名活動を実施 ・実施主体:秋田県、秋田県議会拉致問題解決促進議員連盟、北朝鮮に拉致された日本人を救出する秋田の会 ・署名数:245筆	
		パネル・写真展示	12月10日～16日	秋田県庁舎	・啓発パネルを展示し、県民への周知と啓発を行った ・実施主体:秋田県	北朝鮮に拉致された日本人を救出する秋田の会
		啓発資料	9月～3月	県内全市町村 学校(小中高)	・県内特定失踪者問題啓発ポスターの掲示 ・実施主体:秋田県 ・配布部数:720枚	北朝鮮に拉致された日本人を救出する秋田の会
		ホームページ	通年	秋田県 市	・北朝鮮による拉致の可能性の高い失踪事件についての情報提供をHPで呼びかけ ・実施主体:秋田県、北秋田市	
		広報誌	11月21日	東成瀬村	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間を村広報誌に掲載し全戸配布 ・実施主体:東成瀬村 ・配布部数:約800戸	
		電光掲示板・動画広告モニター	12月1日～16日	秋田市庁舎	・庁舎1階のデジタルサイネージを利用して拉致問題などの認識を深めるための周知、広報活動 ・実施主体:秋田市	
6	山形県	街頭啓発活動 啓発資料	12月10日	イオン酒田南店	啓発チラシ・グッズの配布 実施主体 山形県、山形県警察本部	
12月8日			山形駅東西自由通路	啓発グッズ(ポケットティッシュ)の配布 実施主体 山形県、山形県警察本部		
① 12月1日 ② 12月6日			①イオンモール三川 ②マックスバリュ新庄店	啓発チラシの配布 実施主体 山形県、山形県警察本部		
DVD放映(常時)		12月12日～16日	山形県庁、山形警察署	山形県庁及び山形警察署のロビーで啓発DVDを上映する 実施主体 山形県、山形県警察本部		
ホームページ		12月～3月	山形県ホームページ	県のホームページにおいて、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の主旨、啓発事項を周知・広報 実施主体 山形県		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	山形県	広報誌	12月	村山市、東根市	市報において、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の主旨、啓発事項を周知・広報 実施主体 村山市、山形県警察本部	
		電光掲示板・動画広告モニター	12月12日～16日	山形警察署 米沢警察署 山形県総合交通安全センター	敷地内電光掲示板で北朝鮮人権侵害問題啓発週間を周知・広報 実施主体 山形県警察本部	
7	福島県	演劇公演・コンサート(PV含む)	1月12日	白河文化交流館「コミネス」	拉致問題啓発舞台公演「めぐみへの誓いー奪還ー」の実施 ・実施主体 拉致問題対策本部、福島県、白河市	救う会ふくしま
		啓発資料	通年	福島県庁舎	年間を通じて啓発ポスターを掲出 ・実施主体 福島県	
			12月3日	福島県男女共生センター	人権啓発イベント「人権のつどい」において、様々な人権問題に関する啓発冊子を配布 ・実施主体 福島県及び福島法務局 ・配布部数 200部	福島県法務局、福島県人権擁護委員連合会、福島県人権啓発活動ネットワーク協議会
8	茨城県	パネル・写真展示	通年	県庁舎内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、パネル、ポスター及び冊子を県庁内2階県民コーナーに展示。	
			12月3日	人権週間記念フェスタ会場	広く同問題についての関心と認識を深めるため、拉致に関するパネル、ポスターを会場内に掲示した。	
		啓発資料	11月～12月	県庁舎内及び市町村庁舎内 (水戸市、つくば市、取手市ほか)	広く同問題についての関心と認識を深めるため、法務省の作成した啓発週間ポスターの掲示及びチラシを設置した。	
		ホームページ	11月～12月	水戸市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、ホームページに啓発週間の趣旨、啓発事項を掲載した。	
		広報誌	12月	県又は各市町村 (水戸市、鉾田市、日立市、古河市ほか)	広く同問題についての関心と認識を深めるため、県、市町村広報誌に同週間の趣旨、啓発事項を掲載した。	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月4日	県内	人権週間期間中に広く同問題についての関心と認識を深めるため、人権課題とともに新聞に掲載した。	読売、茨城新聞
			12月1日～10日	県内	人権週間期間中に広く同問題についての関心と認識を深めるため、人権課題とともにラジオ放送を行った。	(株)茨城放送
9	栃木県	街頭啓発活動	6月15日	県庁舎内	「県民の日」イベントの展示ブースにおけるDVD上映、ポスター掲示、啓発資料配布 ・実施主体 栃木県	
			11月5日	佐野市アリーナためま	「ヒューマンフェスタとちぎ2016in佐野」においてDVD上映、ポスター掲示、啓発資料配布 ・実施主体 栃木県 参加人員5,000人	主催：栃木県、栃木県教育委員会、宇都宮地方法務局、栃木県人権擁護委員連合会、佐野市、佐野市教育委員会 後援：(公財)人権教育啓発推進センター、下野新聞社、栃木放送、エフエム栃木、とちぎテレビ
			12月5日～6日	宇都宮市総合体育館	・プロバスケットボール試合会場におけるDVD上映、ポスター掲示、啓発資料配布 ・実施主体 栃木県	リンク栃木プレックス ・宇都宮地方法務局 ・栃木県人権擁護委員連合会
		街頭啓発活動	11月5日～6日	県立県北体育館	・大田原市産業文化祭において人権週間に係るチラシを来場者へ配布する。記事に年間強調事項を掲載している。 ・事業主体 大田原市 ・チラシ配布部数 500枚	
		パネル・写真展示	12月2日～9日	栃木県庁15階展望ロビー	・展示ブースにおけるDVD上映、ポスター掲示、啓発資料配布 ・実施主体 栃木県	
			12月4日	市内大型商業施設 (アビタ足利店)	・人権啓発パネル掲示 ・実施主体 足利市	・足利人権啓発活動地域ネットワーク協議会
		啓発資料	8月～3月	市内大型店舗等	・人権啓発リーフレット「HUMAN RIGHTS」の作成および配布 ・実施主体 佐野市、佐野市教育委員会 ・配布部数 9,200枚	
			通年	県庁舎内	・県庁舎内に啓発ポスターを掲示 ・実施主体 栃木県	
			8月20日～10月31日	那須町役場内	・人権冊子の配布による啓発 ・実施主体 那須町	
			通年	足利市民プラザ	・啓発ポスター掲示 ・実施主体 足利市	
			12月1日～16日	栃木市役所1F 市民スペース	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・ツリーによるブルーリボンの周知啓発 ・実施主体 栃木市	
			通年	大田原市庁舎内	・北朝鮮による日本人拉致問題に関する理解促進活動に関するポスターを庁舎内に掲示 ・実施主体 大田原市	
			12月1日～16日	さくら市 本庁舎 さくら市 喜連川庁舎	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 さくら市	
			通年	茂木町役場庁舎1階	・ロビーへパンフレット、リーフレットの設置、ポスターの掲示 ・実施主体 茂木町	
	12月1日～16日	芳賀町 庁舎正面玄関	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 芳賀町			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	栃木県	啓発資料	通年	野木町役場庁舎内 野木駅構内 野木町ボランティア支援センター内	・ポスターの掲示 ・実施主体 野木町	
		ホームページ	12月9日～16日	栃木県ホームページ	・県ホームページにおける啓発週間の周知 ・実施主体:栃木県	
			通年	足利市ホームページ	・「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の周知 ・政府拉致問題対策本部サイトへリンク ・実施主体 足利市	
			通年	栃木市ホームページ	・ホームページを利用した周知啓発 ・実施主体 栃木市	
			通年	下野市ホームページ	・日本人拉致問題に関する理解促進のため、関連リンク(法務省や政府拉致問題対策本部ホームページ等)を掲載している。 ・実施主体 下野市	
		広報誌	12月4日	県内	・広報誌「とちぎ県民だより」新聞折り込み、配布(県HPにウェブ版掲載) ・実施主体 栃木県 ・発行部数 642,750枚	
	ブルーリボンバッジの着用	11月14日	県庁内	・県の全所属へ拉致問題に関する啓発文書を送付し、希望する職員へブルーリボンを配布 ・実施主体 栃木県		
10	群馬県	講演会・集会	11月12日	富岡市生涯学習センター	・拉致問題講演会を開催した。 【講師】飯塚繁雄さん、荒木和博さん (DVD「私たちは何故、気付かなかったのか!」上映) ・実施主体 群馬県、富岡市、北朝鮮拉致問題解決促進議員連盟、「救う会・群馬」 ・参加人員 約500名	県、富岡市、北朝鮮拉致問題解決促進議員連盟、「救う会・群馬」の4者共催。
		パネル・写真展示 署名活動	12月10日～16日	群馬県庁	・「北朝鮮人権侵害啓発週間パネル展」を開催 ・実施主体 群馬県、北朝鮮拉致問題解決促進議員連盟、「救う会・群馬」 ・来場者数 1,288名	
		パネル・写真展示	12月2日～16日	前橋プラザ元気21 3階フロア	・北朝鮮人権侵害問題パネル展の開催 【展示内容】拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題に関するパネルの展示、世界人権宣言パネル等の展示、障害者週間啓発用ポスターの展示およびリーフレットの配布 ・実施主体 前橋市	前橋市教育委員会
			12月2日～9日	伊勢崎市役所東館 1階市民ホール	・展示内容 北朝鮮人権侵害問題に係る啓発パネル(人権諸問題に係るパネル展示の一部として) ・実施主体 伊勢崎市	伊勢崎市教育委員会
			12月7日～14日	高崎市庁舎1階ロビー	・同問題について関心と認識を深めるため、庁舎1階ロビーにおいて、人権週間と併せたパネル展を開催した。 ・実施主体 高崎市	
		啓発資料	11月～12月	県内市役所等	・啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布した。 ・実施主体 群馬県及び県内市町村	
			12月1日～22日	太田市内	・卓上カレンダー(太田市作成)を配布する。 ・実施主体 太田市 ・配布部数 1,500部	
			12月	市内公共施設	・啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布する。 ・実施主体 群馬県及び県内市町村 ・配布部数 50部(チラシ)	
		ホームページ	通年	群馬県ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 群馬県	
			通年	高崎市ホームページ	・同問題について関心と認識を深めるため、ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載した。 ・実施主体 高崎市	
		広報誌	12月	川場村内 他	・広報誌「かわば」(12月号)の発行[啓発週間の趣旨、啓発事項] ・実施主体 川場村 ・配布数 約1,300部	
	新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	11月～12月	県内	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間及び啓発事業に関する周知、広報 ・実施主体 群馬県		
	電光掲示板・動画広告モニター	12月12日～16日	桐生市役所市民課前	・テレビモニターによる同週間の広報・啓発 ・実施主体 桐生市		
11	埼玉県	演劇公演・コンサート(PV含む)	1月28日	さいたま文学館	・拉致問題啓発映像作品の公演 ・実施主体 政府、埼玉県、桶川市 ・参加者数 約200名	
		DVD上映会	12月9日～16日	埼玉県本庁舎	・DVDの上映 ・実施主体 埼玉県	
			12月12日～16日	本庄市 (市民活動交流センター)	・DVDの上映 ・実施主体 本庄市	
		街頭啓発活動	12月8日	熊谷市 (熊谷駅コンコース)	・啓発物品の配布 ・実施主体 熊谷市	熊谷市人権擁護委員協議会 熊谷部会
	学習会	11月12日	行田市内 (非公表)	・北朝鮮による日本人拉致問題に関する学習 ・実施主体 埼玉県	NPO法人ふるさと創生クラブ	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
埼玉県		署名活動	12月11日	さいたま市 (浦和駅西口)	・知事、県議会議員等有志による街頭署名 ・北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉の会 ・380名の署名	
		パネル・写真展示	通年	埼玉県本庁舎 (社会福祉課分室前)	・拉致対策本部ポスターの展示	
			9月～3月	埼玉県内各地	・拉致問題に関するパネル展示 ・実施主体 埼玉県	・県社協、救う会埼玉、和光市、秩父市、上尾市、入間市、内閣官房
			12月10日～16日	久喜市 (中央公民館)	・拉致問題啓発のパネル展示 ・実施主体 久喜市	
			12月9日～16日	越谷市 (市本庁舎)	・拉致問題啓発のパネル展示 ・実施主体 越谷市	
			6月25日～29日	川口市 (中央図書館)	・拉致被害者の写真展示 ・実施主体 川口市	拉致問題を考える川口の会
			12月10日～15日	川口市 (中央図書館)	・拉致被害者、特定失踪者の写真展示 ・実施主体 川口市	拉致問題を考える川口の会
		啓発資料	通年・11月・12月	埼玉県・県内各市町	・拉致問題啓発週間に係るポスター、拉致問題啓発ポスターの掲示、チラシの配布 ・実施主体 埼玉県、県内各市町	
		ホームページ	通年	埼玉県ホームページ	・拉致問題に関する活動を周知 ・実施主体 埼玉県	
			通年	埼玉県内各市町 ホームページ	・拉致問題に関する活動を周知 ・実施主体 県内各市町	
		広報誌	11月・12月	埼玉県・県内各市町	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 埼玉県、県内各市町	
		電光掲示板・動画広告モニター	12月1日～16日	朝霞市(朝霞駅前)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 朝霞市	
			12月9日～16日	上尾市(市庁舎)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 上尾市	
			12月9日～16日	熊谷市(熊谷駅コンコース)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 熊谷市	
		懸け垂れ幕等	12月9日～16日	さいたま市(埼玉県本庁舎)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 埼玉県	
			12月9日～16日	越谷市(越谷市本庁舎)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 越谷市	
			12月9日～16日	上尾市(上尾市庁舎)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 上尾市	
			12月10日～16日	久喜市(中央公民館)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 久喜市	
		自販機メッセージボード	12月9日～16日	上尾市(上尾市庁舎)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 上尾市	
			12月10日～16日	ふじみ野市内	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 ふじみ野市	
館内放送	12月10日～15日	川口市(川口市役所)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・拉致被害者、特定失踪者写真展開催周知 ・実施主体 川口市			
	12月9日	上尾市(上尾市役所)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 上尾市			
	12月9日	北本市(北本市役所)	・拉致問題啓発週間に係る広報 ・実施主体 北本市			
メールマガジン	12月10日	所沢市	・啓発用缶バッジの市職員着用 ・実施主体 所沢市			
ブルーリボンバッジの着用	12月1日～	川口市	・啓発用缶バッジの市職員着用 ・実施主体 川口市			
その他	12月	蕨市内	・蕨市発行の生涯学習カレンダーへの拉致啓発週間の記載			
千葉県	12	講演会・集会	12月4日	松戸市民会館	拉致被害者の蓮池薫さんの講演会を開催	千葉地方法務局松戸支局 松戸人権擁護委員協議会
		DVD上映会	5月31日	松戸市民劇場	・拉致問題啓発のため映画「めぐみ」を上映 ・実施主体 内閣官房拉致問題対策本部事務局、千葉県、松戸市	
			6月24日	茂原市東部台文化会館	・拉致問題啓発のため映画「めぐみ」を上映 ・実施主体 内閣官房拉致問題対策本部事務局、千葉県、茂原市	
		職員向け勉強会	3月17日	習志野市役所飯庁舎3階 大会議室	平成28年度 千葉県市町村人権施策連絡会における映画「めぐみ」引き裂かれた家族の30年」上映会(出席:12市町村、千葉県)	
		DVD放映(常時)	12月1日～16日	千葉県庁内	・内容 県庁ロビーのTVモニターにて、1日複数回、「拉致被害者御家族ビデオメッセージ」の放映を行う。 ・実施主体 千葉県	
		啓発資料	11月～12月	千葉県内	啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布する。 ・ポスター 法務局ポスター、拉致問題対策本部ポスター ・実施主体 千葉県及び県内市町村	
			1月28日	市原市民会館小ホール	「人権・男女共同参画フォーラム」の参加者に特定失踪者のチラシを配布	
啓発資料	11月～12月	香取市内	啓発週間ポスターを掲出した。 ・実施主体 香取市 ・配布部数 20部			
	11月27日	香取市民体育館	ふるさとフェスタさわらのイベント開催時に、人権啓発活動と併せて啓発週間のポスターを掲出した。			

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
千葉県	ホームページ	通年	千葉県ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 千葉県	
		通年	千葉県ホームページ	・掲載内容 「千葉県人権施策基本指針(改定)」に「北朝鮮当局による拉致問題」を掲載 ・実施主体 千葉県	
		通年	船橋市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、船橋市ホームページに拉致問題について掲載している。	
		通年	館山市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 館山市	
		通年	松戸市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 松戸市	
		12月	茂原市ホームページ	・掲載内容 政府拉致問題対策本部のホームページへのリンク等 ・実施主体 茂原市	
		通年	佐倉市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 佐倉市	
		12月	東金市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、同週間の趣旨・啓発事項を掲載する。 ・実施主体 東金市	
		12月10日～16日	習志野市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発活動 ・実施主体 習志野市	
		11月21日～12月19日	市原市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 市原市	
		通年	八千代市ホームページ	・掲載内容 「北朝鮮による日本人拉致問題」を掲載 ・実施主体 八千代市	
		12月1日～16日	我孫子市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 我孫子市	
		12月1日～16日	富津市ホームページ	・実施主体 富津市 ・掲載内容 啓発週間の周知	
		12月	八街市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 八街市	
		12月	白井市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 白井市	
		12月1日～16日	富里市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載する。 ・実施主体 富里市	
		12月	匝瑳市ホームページ	・「広報そうき」に掲載した広報文をホームページでも閲覧できる。また、通年、ホームページから内閣官房拉致問題対策本部のホームページへリンクできる。 ・実施主体 匝瑳市	
		12月	山武市ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 山武市	
		11月～12月	栄町ホームページ	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 栄町	
		広報誌	12月	千葉県内	・配布物 広報誌「ちば県民だより」(12月号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 千葉県 ・発行部数 2,123,000部
	12月1日		船橋市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、船橋市広報に「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」について掲載する。 実施主体 船橋市 「広報ふなばし」発行部数 204,900部	
	12月		茂原市内	広報もばらに掲載し、周知・広報をする。 ・配布物 広報もばら(12月1日号) ・主要主体 茂原市 ・配布数 36,500部	
	12月		成田市内	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・配布物「広報なりた」(12月1日号) ・実施主体 成田市 ・発行部数 46,450部	
	12月		東金市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報紙に同週間の趣旨・啓発事項を掲載する。 ・配付物 広報紙「広報とうがね」(12月1日号) ・実施主体 東金市 ・配付数 22,100部	

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
千葉県	広報誌	12月	習志野市内	・配布物 「広報習志野」(12月1日号) ・実施主体 習志野市 ・発行部数 68,000部	
		12月	我孫子市内	・配布物 広報紙「広報あびこ」12月1日号 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 我孫子市 ・配布部数 約50,000部	
		12月	四街道市内	・配布物 市政だより「四街道」12月1日号 ・実施主体 四街道市 ・配布数 37,800部	
		12月	袖ヶ浦市内	・配布物 広報そでがうら(12月1日号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 袖ヶ浦市 ・配布数 21,500部	
		12月	八街市内	・配布物 広報やちまた(12月1日号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 八街市 ・配布数 23,000部	
		12月	印西市内	・配布物 広報誌「広報いんざい」(12月1日号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 印西市 ・配布数 29,800部	
		12月	白井市内	・配布物 広報しろい(12月1日号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 白井市 ・発行部数 約19,200部	
		12月	富里市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報紙に同週間の趣旨、啓発事項を掲載する。 ・配布物 広報とみさと(平成28年12月1日号) ・実施主体 富里市 ・配布部数 19,200部	
		12月	匝瑳市内	市広報紙「広報そうさ」12月号(12月1日発行)に広報文を掲載し、周知・広報を実施した。 ・配布物 市広報紙「広報そうさ」 ・実施主体 匝瑳市 ・配布数 16,600部	
		12月	いすみ市内	・配布物 広報誌「広報いすみ」(12月号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 いすみ市 ・発行部数 15,600部	
		12月	大網白里市内	・配布物 広報誌「広報大網白里」(12月号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 大網白里市 ・発行数 17,600部	
		12月	九十九里町内	・配布物 広報紙「広報くじゅうり」(12月号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 九十九里町 ・配布数 6,200部	
		12月	大多喜町内	・配布物 「広報おおたき」(12月号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 大多喜町 ・配布数 4,100部	
		11月	御宿町内	・配布物 広報「御宿」(11月号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 御宿町 ・配布部数 3,600部	
	12月	館南町内	・配布物 広報誌「きよなん」12月号 ・掲載内容 啓発週間の趣旨 ・実施主体 館南町 ・配布数 3,600部		
新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ		12月8日	主に千葉県内	県のテレビ番組(「千葉県インフォメーション」)にてスポット広告を実施する。 ・放送局 千葉テレビ ・実施主体 千葉県 ・放送時間帯 7時15分頃 ・回数 1回	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	千葉県	新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月9日	主に千葉県内	県のラジオ番組(「テバ・プリフェクチャー・アップデイツ」)にてスポット広告を実施する。 ・放送局 ベイエフエム ・実施主体 千葉県 ・放送時間帯 8時58分頃 ・回数 1回	
		啓発資料 電光掲示板・動画広告モニター	11月～12月	浦安市役所屋内外	啓発週間ポスターを掲出するとともに、市役所外壁の電光掲示板においても啓発週間の周知を行った。	
		電光掲示板、動画広告モニター	12月1日～16日	千葉県庁前	・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 千葉県	
		その他	12月	流山市役所内	ホワイトツリーを設置し、拉致問題の早期解決と被害者の無事救出を祈ってブルーリボンを結んでもらう募金活動を実施	松戸人権擁護委員協議会・流山部会
13	東京都	講演会・集会	9月8日	京王プラザホテル	「北朝鮮拉致問題の解決を願う都民の集い」開催 ・主催者代表・来賓挨拶、拉致被害者・特定失踪者家族ひとこと訴え、北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」公開収録 ・実施主体 政府拉致問題対策本部、東京都	
			11月6日	東京国際フォーラム	「北朝鮮拉致問題の解決を願う都民集会」開催 ・知事からのメッセージ、拉致被害者・特定失踪者家族ひとこと訴え、北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」公開収録 ・実施主体 東京都	
		啓発資料 DVD上映会	6月7日	中野区役所一階区民ホール	・人権擁護委員の日にあわせ、活動内容紹介、ポスターの掲示、パンフレット及び啓発冊子を配布 ・様々な人権問題に関するDVD上映(アニメ「めぐみ」も上映) ・実施主体 中野区	人権擁護委員
			12月2日～9日	足立区役所1階区民ロビー	・人権週間行事として開催する人権パネル展示においてポスター等掲示、映像作品紹介コーナーでアニメ「めぐみ」を放映 ・実施主体 足立区	
			12月2日～9日	青梅市役所1階ロビー	・実施主体 青梅市 ・拉致問題を含んだ人権関連のポスター掲出、パンフレットおよび冊子の配付 ・アニメ「めぐみ」の放映	
		学習会	9月23日 2月24日	墨田区庁舎	・北朝鮮当局による拉致問題外様々な人権課題をテーマとした講習会(対象:区契約業者・指定管理業務委託業者) ・実施主体 墨田区	
			7月13日・26日・27日	墨田区庁舎	・北朝鮮当局による拉致問題外様々な人権課題をテーマとした講習会(対象:職員) ・実施主体 墨田区	
		パネル・写真展	12月9日～15日	東京都議会議事堂都政ギャラリー 東京都庁第一本庁舎	「拉致被害者救出活動写真パネル展」開催 ・拉致問題解説、拉致被害者、特定失踪者等のパネル展示等 ・実施主体 東京都	・北朝鮮による日本人拉致問題の完全解決を図る東京都議会議員連盟 ・北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 ・北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会 ・特定失踪者問題調査会
			1月11日～25日	みなとパーク芝浦	・人権啓発パネル展において、政府・拉致問題対策本部制作の「拉致問題パネル展示セット」の展示 ・実施主体 港区	
			12月9日	人権週間行事会場アプローチ 江東区文化センターホール前展示室	・実施主体 江東区 ・展示内容 特定失踪者(区民2名)を含む拉致関係のパネル展示	
			12月11日～16日	江東区役所 庁舎2階ホール	・実施主体 江東区 ・展示内容 特定失踪者(区民2名)を含む拉致関係のパネル展示	
			12月26日～1月6日	世田谷区役所第1庁舎1階 正面階段下木製展示パネル	・北朝鮮拉致問題についての取組み(具体的施策)と動きについてのパネルの展示 ・実施主体 世田谷区 ・展示パネルの種類 4種類	
			12月5日～9日	中野区役所1階区民ホール	・人権週間にあわせ、パネル展(人権の花、人権作文、人権メッセージ、児童虐待、高齢者・障害者・犯罪被害者の人権、感染症問題等) ・北朝鮮人権侵害問題等のポスターの掲示、パンフレット及び啓発冊子を配布 ・実施主体 中野区	人権擁護委員
			7月、9月、10月、12月	杉並区役所庁舎等	・拉致被害者に関するパネル等を展示 ・実施主体 杉並区	
			12月1日～25日	豊島区役所4階回廊	・拉致問題啓発関係のパネル・ポスターを展示 ・実施主体 豊島区	
			12月2日～11日 (ムーブ町屋は 12月10日のみ)	荒川さつき会館 南千住図書館 ムーブ町屋	・拉致被害者等のパネル・ポスターの展示 ・実施主体 荒川区	荒川地区人権擁護委員
			12月12日～16日	葛飾区役所2階区民ホール	・拉致被害者に関するパネル展示 ・実施主体 葛飾区	
			12月9日～16日	小平市庁舎	「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」において、啓発資料による周知・広報活動を実施 ・実施主体 小平市	
			12月5日～8日	東村山市役所いきいきプラザロビー	・拉致問題啓発ポスターの掲示・チラシの配布 ・実施主体 東村山市	人権擁護委員
			12月4日～10日	福生市役所	・人権パネルの展示会場にて拉致問題ポスターの並列掲出 ・実施主体 福生市	東京都人権啓発センター

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
東京都	パネル・写真展示	12月5日～9日	東大和市役所ロビー啓発	・人権週間にあわせ、様々な人権問題に関するポスターを掲示し、パンフレット及び啓発冊子を配布 ・実施主体 東大和市	
	啓発資料	1月	東京都内全域へ配布	・東京都に関連した拉致被害者・特定失踪者の写真入りポスター・チラシ「東京へ、返せ！」を作成、配布 ・実施主体 東京都 ・ポスター提供箇所 240か所	
		8月	千代田区庁舎	・「北朝鮮拉致問題の解決を願う都民の集い」ポスターの掲出及びチラシの配布 ・実施主体 千代田区 ・ポスター掲出部数 5部 ・チラシ所管課窓口配架	
		通年	千代田区内	・東京都作成「東京へ、返せ！」ポスターの掲出 ・実施主体 千代田区 ・ポスター掲出部数 16部	
		・12月 ・12月3日～10日	・千代田区庁舎 ・人権週間パネル展内	・「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」関連行政事務主催国際シンポジウムポスターの掲出 ・実施主体 千代田区 ・ポスター掲出部数 3部	
		5月12日 12月6日	港区立高輪区民センター	・政府・拉致問題対策本部制作のパンフレット「北朝鮮による日本人拉致問題」を配布(5月「憲法週間記念講演と映画のつどい」・12月「人権週間記念講演と映画のつどい」) ・実施主体 港区	
		通年	港区役所本庁舎ほか区有施設	・政府・拉致問題対策本部制作のポスター「必ず取り戻す！」掲出 ・実施主体 港区	
		通年	港区役所本庁舎ほか区有施設	・東京都制作のポスター「東京へ、帰せ！」掲出 ・実施主体 港区	
		8月1日～9月8日	新宿区役所本庁舎	・「北朝鮮拉致問題の解決を願う都民の集い」チラシの配布 ・実施主体 新宿区 ・チラシ配布部数 30枚	
		11月25日～12月6日	新宿区役所本庁舎	・「人権啓発パネル展」にて北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲出及びチラシの配布 ・実施主体 新宿区 ・チラシ配布部数 50枚	
		11月6日～9日	文京区庁舎内	・人権問題に関するパネルを掲示し、関係資料を配架 ・実施主体 文京区 ・入場者数 約660人	
		3月	町会・自治会、図書館等墨田区内公共施設ほか	・人権啓発冊子「人権感覚」(7,000部)の作成、配布 ・実施主体 墨田区	
		12月10日～16日	墨田区庁舎・社会福祉会館	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間(チラシ・ポスター等を掲出) ・実施主体 墨田区	
		通年	墨田区庁舎・社会福祉会館	・啓発ポスターを掲出 ・実施主体 墨田区	
		12月6日～20日	江東区内広報板(230箇所)	・啓発ポスターを区内掲示板へ掲出 ・実施主体 江東区 ・掲出枚数 230部(ポスター)	
		5月12日	品川区総合区民会館	・憲法週間「講演と映画のつどい」(品川区主催)での冊子展示 ・実施主体 品川区 ・冊子展示部数 20枚	
		12月3日～5日	荏原文化センター	・しながわ人権のひろば2016(品川区主催)での冊子展示 ・実施主体 品川区 ・冊子展示部数 20枚	
		12月8日	品川区総合区民会館	・人権週間「講演と映画のつどい」(品川区主催)での冊子展示 ・実施主体 品川区 ・冊子展示部数 20枚	
		通年	品川区役所、総務課分室	・拉致ポスター掲出 ・実施主体 品川区	
		通年	目黒区総合庁舎 目黒区内図書館ほか	・東京都作成「東京へ、帰せ！」ポスターの掲出 ・実施主体 目黒区	
		8月15日～24日	目黒区総合庁舎	・「北朝鮮拉致問題の解決を願う都民の集い」周知ポスターの掲出及びチラシの配布 ・実施主体 目黒区 ・チラシ配布部数 50枚	
		12月2日～12日	大田区役所本庁舎 1階ロビー	・区役所本庁舎1階ロビーで開催する人権啓発パネル展において北朝鮮拉致問題コーナー(ポスター2枚)を設け、区民に周知した。 ・実施主体 大田区	大田区内警察5署
		1月	渋谷区役所仮庁舎内	・東京都作成のポスター掲出 ・実施主体 渋谷区	
		5月、11月	杉並区内	・政府拉致問題対策本部作成のポスターを配布 ・実施主体 杉並区 ・配布数 56部	

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
東京都	啓発資料	区民祭り (10月第1週土日) 人権講演会(12月) その他随時	北区内施設等	・法務省作成の啓発ポスターの掲示 ・実施主体 北区	
		11月～2月 その他随時	荒川区役所本庁舎ほか 区内施設	・「東京へ、帰せ！」ポスター及び「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」周知ポスターの掲出 ・実施主体 荒川区	
		通年	練馬区役所東庁舎	・拉致問題啓発ポスター「東京へ、帰せ！」の掲示 ・実施主体 練馬区	
		通年	足立区庁舎内	・政府・東京都作成の啓発ポスターを掲出 ・政府作成のリーフレットを配置 ・実施主体 足立区	
		通年	葛飾区役所庁舎内、ウィメンズバル内	・政府・東京都作成の啓発ポスターを掲出 ・ウィメンズバルに政府作成のイベント情報やリーフレットを配置 ・実施主体 葛飾区	
		通年	江戸川区役所本庁舎	・「東京へ、帰せ！」、「必ず取り戻す！」のポスターを掲出 ・実施主体 江戸川区	
		通年	八王子市役所本庁舎	・啓発ポスターを掲出し、啓発週間にチラシを配布 ・実施主体 八王子市	
		通年(掲示スペース が一杯になってしまっ た場合を除く)	立川市役所本庁舎2階	・「東京へ、帰せ！」ポスター掲示 ・実施主体 立川市	
		11月～12月	三鷹市役所ロビー	・啓発ポスターの掲出 ・実施主体 三鷹市 ・掲出部数 1枚	
		通年	三鷹市役所市民相談窓口	・啓発リーフレットの配架 ・実施主体 三鷹市	
		通年	府中市庁舎	・「東京へ、帰せ！」、「拉致、必ず取り戻す！」ポスターの掲出 ・実施主体 府中市 ・ポスター掲示部数 2部	
		11月21日～12月10日	府中市庁舎	・啓発週間ポスターの掲出、啓発週間チラシの配布 ・実施主体 府中市 ・ポスター掲示・チラシ配布部数 東京都人権啓発センターから受領した分を掲示・配布	
		通年	昭島市庁舎	・「東京へ、帰せ！」ポスターを掲出 ・実施主体 昭島市 ・ポスター掲示枚数 1枚	
		通年	調布市役所市民ロビー	・ポスター「東京へ、帰せ！」掲出 ・チラシ「必ず取り戻す！」パンフレット「拉致」配架 ・実施主体 調布市	
		12月4日	調布市文化会館たづくり むらさきホール	・調布市福祉まつり「人権擁護委員」PRブース にて拉致問題啓発ポスター掲示 ・実施主体 調布市	調布市人権擁護委員
		通年	小平市庁舎	・啓発ポスターを掲出し、パンフレット及びチラシを配布 ・実施主体 小平市	
		通年	小平市庁舎内	・政府・東京都作成の啓発ポスターを掲出 ・実施主体 日野市	
		11月～	市役所本庁舎 市内各施設 等	・「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」周知ポスターの掲示 ・実施主体 国分寺市 ・ポスター掲示数 合計20枚	
		1月～	市役所本庁舎 市内各施設 等	・人権啓発ポスター(拉致問題)「東京へ、帰せ！」の掲示 ・実施主体 国分寺市 ・ポスター掲示数 合計20枚	
		12月	国立市庁舎内	・啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 国立市	
		11月14日～30日	狛江市役所ロビー	・人権ハネル展においてポスターを掲出 ・実施主体 狛江市	
		通年	清瀬市庁舎 清瀬市内地域市民センター等	・「東京へ、帰せ！」ポスター掲示 ・実施主体 清瀬市	
		11月～12月	東久留米市庁舎内	・啓発週間ポスターの掲示及び啓発週間チラシの配布 ・実施主体 東久留米市	
		通年	多摩市役所庁舎内 公共施設等	・啓発ポスターの掲示 ・実施主体 多摩市	
		12月5日～15日	稲城市役所ロビー 稲城市庁舎内各階	・啓発ポスター掲出 ・実施主体 稲城市	
		通年	羽村市庁舎	・「東京へ、帰せ！」のポスター掲示 ・実施主体 羽村市	
		通年	羽村市庁舎	・「拉致、必ず取り戻す」のポスター掲示 ・実施主体 羽村市	

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
東京都	啓発資料	通年	あきるの市庁舎	・啓発ポスターの掲出 ・実施主体 あきる野市	
		6月1日 12月1日～2日	西東京市 保谷庁舎	・啓発ポスターの掲示 ・実施主体 西東京市	西東京市人権擁護委員
		8月～9月	瑞穂町庁舎・図書館・コミュニティセン ター	・東京都作成の「北朝鮮拉致問題の解決を願う都民の集い」のポスターの掲示・チラシの設置 ・実施主体 瑞穂町	
		11月～12月	奥多摩町役場庁舎内他	・北朝鮮人権侵害啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 奥多摩町	
	ホームページ	通年	東京都ホームページ	・「東京都における拉致問題」を掲載 ・実施主体 東京都	
		通年	葛飾区ホームページ	・「北朝鮮当局による人権侵害問題」を紹介 ・実施主体 葛飾区	
		通年	青梅市ホームページ	・実施主体 青梅市 ・啓発週間の趣旨及び啓発事項を掲載	
	広報誌 ホームページ	広報紙:1月 HP:通年	足立区ホームページ等	・広報紙・HPの人権コラムにおいて、拉致問題を紹介 ・実施主体 足立区	
	広報誌	12月	東京都内全域へ配布	・「広報東京都」12月号に啓発記事及び東京都の取組を掲載 ・実施主体 東京都	
		12月1日	中央区内	・区のおしらせ中央12月1日号の人権週間記事の一部に、北朝鮮当局による人権侵害に対する意識啓発を目的として「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」に関する記事を掲載(広報発行部数約7万8千部) ・実施主体 中央区	
		12月1日	渋谷区内	・しぶや区ニュース12月1日号に人権週間記事の一部として掲載 ・実施主体 渋谷区	
		11月	杉並区内	・広報紙11月21日号を配布 ・実施主体 杉並区 ・配布数 約18万部 ・啓発週間の趣旨、啓発事項を掲載	
		11月27日	荒川区内	・「あらかわ区報」人権週間特集号に、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の周知記事及びパネル展のお知らせ記事を掲載 ・実施主体 荒川区 ・発行部数 72,000部	
		11月26日	板橋区内	・実施主体 板橋区 ・配布物:「広報いたばし」11月26日号 ・人権週間とあわせて啓発週間の趣旨等を掲載	
12月10日		江戸川区内	・実施主体 江戸川区 ・配布物 広報えどがわ(12月10日号) ・配布数 210,000部(HPにも掲載) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
11月		青梅市内	・実施主体 青梅市 ・配布物 「広報おうめ」11月15日号 ・啓発週間の趣旨及び啓発事項を掲載		
列車、地下鉄、バス中吊り広告	・12月10日～16日 ・12月12日～13日	・都営バス ・都営地下鉄	・東京都に関連した拉致被害者・特定失踪者の写真入りポスター車内広告による、情報提供の呼びかけ及び北朝鮮人権侵害問題啓発週間の周知 ・実施主体 東京都、警視庁	・特定失踪者問題調査会	
懸け垂れ幕等	9月8日～16日	都庁前中央通り	・街灯にブルーリボンバナー(旗)を掲出 ・実施主体 東京都		
14 神奈川県	講演会・集会	12月3日	新都市プラザ	・「すべての拉致被害者救出を！」 神奈川県民のつどいにおいて、拉致被害者・特定失踪者ご家族の訴え、拉致被害者オリジナルビデオメッセージの上映、パネル展(横田めぐみさんと県関連特定失踪者パネル展示)の実施 ・実施主体 神奈川県、横浜市(共催) ・参加人数 10,000人	川崎市、相模原市
		1月5日～10日	新宿高島屋	・横田滋・早紀江夫妻講演会、めぐみちゃんと家族のメッセージ横田滋写真展 ・拉致問題に関する対談、写真展 ・実施主体 あさがおの会(神奈川県は後援)	あさがおの会
	DVD上映会	2月15日	横浜情報文化センター	・映画上映会、パネル展(横田めぐみさんと県関連特定失踪者パネル展示) ・実施主体 神奈川県、拉致問題対策本部 ・参加人数 40人	
		11月12日	アミュあつぎ 館 9階映画	・アニメ「めぐみ」を上映する拉致を考える厚木市民の会の後援 ・実施主体 拉致を考える厚木市民の会 ・参加者 71名	拉致を考える厚木市民の会
	パネル・写真展示	通年	県機関、市町村施設	・神奈川県ゆかりの特定失踪者(17人)の情報提供を呼びかける写真パネルや、特定失踪者を含めた拉致問題に関する説明等をパネルにして掲示する ・実施主体 神奈川県、市町村	
		6月7日～13日	鎌倉駅地下道「ギャラリー50」	・特定失踪者に関するパネルを展示 ・実施主体 鎌倉市	神奈川県

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
神奈川県	パネル・写真展示	6月20日～24日	箱根町役場住民ホール	・特定失踪者に関するパネルを展示 ・実施主体 箱根町	神奈川県
		6月30日～7月4日	藤沢駅地下道ギャラリー	・パネル展示(横田めぐみさんと神奈川県ゆかりの特定失踪者)の実施 ・実施主体 藤沢市	神奈川県
		7月1日～15日	山北町立生涯学習センター多目的ホール入口	・拉致問題・特定失踪者に関する解説パネル、神奈川県ゆかりの特定失踪者の写真パネルの展示 ・実施主体 山北町	神奈川県
		8月6日～19日	愛川町文化会館	・特定失踪者に関するパネルを展示 ・実施主体 愛川町	神奈川県
		8月7日	綾瀬市オーエンス文化会館	・平和人権映画会にあわせ、横田めぐみさん失踪パネルを掲出 ・実施主体 綾瀬市	川崎市(パネル借用)
		8月22日～26日	開成町役場ロビー	・特定失踪者に関するパネルを展示 ・実施主体 開成町	神奈川県
		9月	湯河原町役場第一庁舎 玄関ロビー	・神奈川県から特定失踪者問題に関する啓発パネルを借用し展示 ・実施主体 湯河原町	神奈川県
		9月2日～16日	平塚市役所本館 1階多目的スペース	・神奈川県ゆかりの特定失踪者のパネル展示 ・実施主体 平塚市	神奈川県
		9月15日～21日	清川村生涯学習センターせせらぎ館1階・展示室	・拉致問題に関するパネルを展示 ・実施主体 清川村	神奈川県
		10月3日～7日	横須賀市役所掲示板	・横田めぐみさんの写真及び神奈川県関連特定失踪者パネルを展示 ・実施主体 横須賀市	
		10月11日～17日	伊勢原市庁舎	・特定失踪者に関するパネルの展示 ・実施主体 伊勢原市	神奈川県
		10月11日～21日	葉山町役場1階ロビー	・拉致問題・特定失踪者に関する解説パネル、神奈川県ゆかりの特定失踪者の写真パネルを展示 ・実施主体 葉山町	
		11月1日～4日	小田原市役所 2階 市民ロビー	・拉致問題・特定失踪者に関する解説パネル、神奈川県ゆかりの特定失踪者の写真パネルを展示 ・実施主体 小田原市	神奈川県
		11月2日～9日	大磯町役場本庁舎	・県関連の特定失踪者に関するパネル展示 ・実施主体 大磯町	神奈川県
		11月7日～18日	厚木市役所本庁舎1階	・特定失踪者のパネルを展示 ・実施主体 厚木市	神奈川県
		11月7日～18日	中井町農村環境改善センター	・広く同問題についての理解を深めるため、県から特定失踪者に関するパネルを借用し、展示する。 ・実施主体 中井町	神奈川県 中井町教育委員会
		11月20日	三浦市総合体育館	・みうら市民まつりにおいて拉致被害者に関するパネルを展示 ・実施主体 三浦市	
		12月1日～8日	秦野市役所	・特定失踪者等パネルを展示 ・実施主体 秦野市と県(湘南地域県政総合センター)との共催	神奈川県
		12月1日～9日	大和市役所1階ロビー	・特定失踪者に関するパネル他を展示 ・実施主体 大和市	神奈川県
		12月2日～12日	真鶴地域情報センター	・特定失踪者に関するパネル等を展示 ・実施主体 真鶴町	神奈川県
		12月3日	新都市プラザ	「すべての拉致被害者救出を！」 神奈川県民のつどいにおいて、拉致被害者・特定失踪者ご家族の訴え、拉致被害者オリジナルビデオメッセージの上映、パネル展(横田めぐみさんと県関連特定失踪者パネル展示)の実施 ・実施主体 神奈川県、横浜市(共催) ・参加人数 10,000人	川崎市、相模原市
		12月3日～4日	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル (横浜市)	・県関連の特定失踪者に関するパネル展示 ・実施主体 神奈川県	神奈川県人権啓発推進会議 (構成員:神奈川県教育委員会、横浜地方司法局、県内全市町村、企業、民間団体等)
		12月5日～9日	市民交流センター (逗子市)	・横田めぐみさん、他特定失踪者パネルを展示 ・実施主体 逗子市	横浜地方司法局横須賀支局 逗子市人権擁護委員協議会
		12月8日～13日	南足柄市女性センター	・神奈川県ゆかりの特定失踪者の情報提供を呼びかける写真パネル等の展示 ・実施主体 南足柄市	神奈川県
		12月9日～15日	茅ヶ崎市男女共同参画 推進センター	・拉致被害者に関するパネルを展示 ・実施主体 茅ヶ崎市	
		12月9日～16日	鎌倉市役所 本庁舎1階ロビー	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間の周知とともに、拉致問題についての関心と認識を深めるため、パネル及びポスターを展示 ・実施主体 鎌倉市	
		12月10日	ヨコスカ・ベイサイド・ポケット(横須賀芸術劇場小劇場)	「かながわハートフルフェスタ2016inよこすか」にて神奈川県関連特定失踪者パネルの展示を行った。 ・実施主体:横須賀市ほか ・参加人数:364名	神奈川県人権啓発活動ネットワーク協議会(横浜地方司法局、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、神奈川県人権擁護委員連合会) (共催)横須賀人権擁護委員協議会

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
神奈川県	パネル・写真展示	12月10日	ヨコスカ・ベイサイド・ポケット (横須賀芸術劇場小劇場)	・県関連の特定失踪者に関するパネル展示 ・実施主体: 神奈川県	神奈川県人権啓発活動ネットワーク協議会(横浜地方司法局、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、神奈川県人権擁護委員連合会) (共催)横須賀人権擁護委員協議会
		12月12日～16日	座間市役所1階市民サロン	・特定失踪者のパネル展示 ・実施主体: 座間市	神奈川県
		12月12日～19日	松田町民文化センター (町立 公民館)	・神奈川県ゆかりの特定失踪者に関するパネルの展示 ・実施主体: 松田町	神奈川県
		12月13日～19日	大井町生涯学習 ターホワイエ セン	・特定失踪者に関するパネルを展示 ・実施主体: 大井町	神奈川県
		12月19日～26日	海老名市役所1階 エントランスホール	・拉致被害者、特定失踪者に関するパネルの展示 ・実施主体: 海老名市	神奈川県
		1月5日～10日	新宿高島屋	・横田滋・早紀江夫妻講演会、めぐみちゃんと家族のメッセージ横田滋写真展 ・拉致問題に関する対談、写真展 ・実施主体: あさがおの会(神奈川県は後援)	あさがおの会
		1月12日～13日	二宮町生涯学習センター	・特定失踪者のパネル展示 ・実施主体: 二宮町	神奈川県
		1月13日～24日	寒川総合体育館1階ロビー	・神奈川県ゆかりの特定失踪者写真パネル等の展示 ・実施主体: 寒川町	神奈川県
		2月15日	横浜情報文化センター	・映画上映会、パネル展(横田めぐみさんと県関連特定失踪者パネル展示) ・実施主体: 神奈川県、拉致問題対策本部 ・参加人数: 40人	
	DVD放映(常時)	12月19日～26日	海老名市役所1階 エントランスホール	・DVD「アニメめぐみ」上映 ・実施主体: 海老名市	
	啓発資料	通年	伊勢原市庁舎	・法務省配布の拉致啓発ポスターの掲示及びチラシの配布 ・実施主体: 伊勢原市	
		通年	座間市役所掲示板	・啓発ポスターの掲出 ・実施主体: 座間市	
		通年	神奈川県庁内7箇所	・本県作成の特定失踪者のポスター及び拉致問題対策本部作成のポスターを継続的に掲出し、啓発活動に努めている ・実施主体: 神奈川県	
		7月1日～15日	山北町立生涯学習 センター多目的ホール入口	・神奈川県ゆかりの特定失踪者ポスター、全国の特定失踪者のポスター、津川雅彦さんのポスターの掲示 ・実施主体: 山北町	神奈川県
		10月1日	Shonan BMWスタジアム 平塚 場外ブース (平塚市)	・湘南ベルマーレと連携協力した人権啓発事業内にて拉致問題ポスターを一部展示 ・実施主体: 神奈川県	神奈川県人権啓発活動ネットワーク協議会(構成員: 神奈川県、横浜地方司法局、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、神奈川県人権擁護委員連合会)
		11月～12月	逗子市内施設	・啓発週間ポスターを掲出(ポスター大3枚、小10枚) ・実施主体: 逗子市	
		11月～12月	秦野市役所	・啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布 ・実施主体: 秦野市 ・配布部数: 約50部(チラシ)	神奈川県、法務局
		11月～12月	葉山町役場庁舎 出先機関	・啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布 ・実施主体: 葉山町	
		11月1日～4日	小田原市役所 2階 市民ロビー	・神奈川県ゆかりの特定失踪者ポスター、全国の特定失踪者のポスターを掲示 ・実施主体: 小田原市	神奈川県
		11月7日～18日	厚木市役所本庁舎1階	・政府拉致問題対策本部作成ポスターの掲示 ・実施主体: 厚木市	神奈川県
		11月21日～12月20日	藤沢市内公共施設(本庁舎、市民セン ター、公民館、図書館、体育施設)	・広く拉致問題についての関心と認識を深めるため、周知用ポスターを市内公共施設に掲示 ・実施主体: 藤沢市	
		11月26日～12月22日	藤沢市役所新館1階ロビー	・人権週間の周知とともに、広く拉致問題についての関心と認識を深めるため、ポスターを掲示 ・実施主体: 藤沢市	
		12月	大和市内公共施設中学校	・法務省から配付された啓発ポスターの掲示。 ・実施主体: 大和市	
		12月	県立教育機関(5箇所)	・啓発週間ポスターを掲出 ・実施主体: 神奈川県	文部科学省生涯学習政策局社会教育課
		12月	県立学校、県教育事務所、 市町村教育委員会 (政令市を除く)	・平成27年8月に送付した啓発ポスター掲出について、再度協力依頼 ・実施主体: 神奈川県	内閣官房拉致問題対策本部事務局政策企画室
		12月	大井町内公共施設	・広く問題についての認識を深めるため、啓発週間ポスターを掲出 実施主体: 大井町	
		12月1日～13日	平塚市役所本館 1階多目的スペース	・人権週間の展示に合わせて啓発ポスターの掲示及びチラシの配布 ・実施主体: 平塚市 ・チラシ配布枚数: 9枚	平塚警察署

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先	
神奈川県	啓発資料		12月1日～16日	平塚市役所本館庁内掲示板、公民館、図書館等公共施設	・平塚市役所本館庁内掲示板及び公共施設で啓発ポスターを掲示 ・実施主体 平塚市 ・ポスター掲示枚数 8枚		
			12月1日～16日	綾瀬市役所 市民ホール 1階	・啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布 ・実施主体 綾瀬市 ・配布部数 50部(チラシ)		
			12月3日	山北町立生涯学習センター多目的ホール入口	・町人権講演会の際、横田めぐみさんの「必ず取り戻す！」ポスター掲示 ・実施主体:山北町	拉致問題対策本部	
			12月5日～9日	横須賀市役所掲示板	・人権作文パネル展示とともに、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」のポスターを掲示 ・実施主体:横須賀市		
			12月9日～15日	茅ヶ崎市男女共同参画 推進センター	・啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間資料を配布 ・実施主体 茅ヶ崎市		
			12月11日～16日	秦野市役所	・啓発週間に合わせ、人権コーナーへチラシを配置 ・実施主体 秦野市及び秦野警察署 ・配置部数 約20部(チラシ)	秦野警察署	
			12月19日～26日	海老名市役所1階 エントランスホール	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示及びチラシの配布 ・実施主体 海老名市	神奈川県	
	ホームページ		通年	大和市ホームページ	・市のホームページで当該内容につき、啓発 ・実施主体 大和市		
			通年	県国際課ホームページ	・県国際課のホームページにおいて「拉致問題を風化させない取組み」を掲載し、周知を図っている。		
			11月～12月	横須賀市ホームページ	・広く当該問題について、関心と認識を深めてもらうことを目的として、ホームページに当該週間の趣旨と一考を促す記事を掲載 ・実施主体:横須賀市		
	広報誌		11月15日	座間市内全戸配布	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間及び、特定失踪者パネル展の開催について「広報ざま」で周知 ・実施主体 座間市 ・広報紙発行部数 50,000部		
			12月	横須賀市内	・広く当該問題について、関心と認識を深めてもらうことを目的として、市広報紙に当該週間の趣旨と一考を促す記事を掲載 ・実施主体:横須賀市 ・掲載紙:「広報よこすか」(12月1日発行) ・印刷部数:170,000部		
			12月	松田町	・啓発週間の趣旨を「広報まつだ」(12月号)に掲載 ・実施主体:松田町		
			12月	真鶴町内	・人権問題について関心と認識を深めるために広報誌「広報まなづる」に人権週間の趣旨、啓発事項を掲載 ・実施主体 真鶴町		
			12月	神奈川県内	・県広報誌において、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の周知について掲載する ・実施主体 神奈川県 ・配付物 県広報誌「県のため」12月号 ・配付数 県内全戸		
			12月	鎌倉市内	・市の広報誌に啓発週間の趣旨、啓発事項を掲載 ・実施主体 鎌倉市 ・配布物 広報かまくら(12月1日号) ・配布数 78,500部		
			12月1日	広報あつぎ	・市の広報誌「広報あつぎ」で当該問題について周知 ・実施主体 厚木市		
			12月1日	大和市内	・大和市の広報誌「広報やまと」(12月1日)において、当該問題について掲載 ・実施主体 大和市 ・配布数 81,000部		
	電光掲示板・動画広告モニター		12月1日～16日	鎌倉市役所本庁舎1階ロビー 鎌倉生涯学習センターロビー	・市のモニターにおいて啓発週間について啓発 ・実施主体 鎌倉市		
			12月11日～17日	厚木市役所本庁舎1階	・あつぎビジョンでの文字放映 「12月10日～16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です。拉致問題の早期解決は、県民の心からの願いです。」 ・実施主体 厚木市		
	懸け垂れ幕等		12月1日～28日	神奈川県民活動 サポートセンター	・拉致問題の早期解決の願いを込めた懸垂幕を掲出 ・実施主体 神奈川県		
	15 新潟県	講演会・集会		8月29日、9月5日	市民プラザ(柏崎市)	・実施主体 新潟県(第1部)、柏崎市(第2部) ・講師 新潟県(第1部)、蓮池薫氏(第2部) ・演題 拉致問題出前講座(第1部) アニ「めぐみ」の上映(第1部) 拉致問題を考える講演会(第2部) ・参加人員 約180人	
				11月15日	りゅーとびあ(新潟市)	・忘れるな拉致11.15県民集会の開催 ・実施主体 新潟日報社、新潟県、新潟市	
		DVD上映会 署名活動		12月16日	内野まちづくりセンター	・映画「めぐみ」の上映 ・実施主体 新潟県、新潟市	

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
新潟県	署名活動	12月10日	佐渡汽船両津港ターミナル	・拉致被害者救出を願う署名活動 (署名者数 230名) ・実施主体 曾我さん母娘を救う会、佐渡市	曾我さん母娘を救う会
		通年	県庁舎及び県地域振興局庁舎	・署名台の設置 ・実施主体 新潟県	
	パネル・写真展示 署名活動	12月10日～11日	メディアシップ (新潟市中央区)	・拉致問題を考えるパネル展 ・実施主体 新潟県、新潟市、新潟日报社 ・展示内容 拉致被害者等に関するパネル	救う会新潟
	パネル・写真展示	通年	県内市町村施設、大学等(49箇所)	・拉致問題を考える巡回パネル展 ・実施主体 新潟県及び市町村(新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、村上市、佐渡市、胎内市)等 ・展示内容 拉致被害者等に関するパネル	
		12月10日～18日	ながおか市民センター	・特定失踪者問題・拉致問題を考えるパネル展 ・実施主体 新潟県、長岡市 ・展示内容 長岡市出身の特定失踪者の中村三奈子さんを中心に大澤孝司さん、拉致被害者の横田めぐみさん、曾我ミヨシさんに 関する写真パネル	中村三奈子さんをさがす会
		12月7日～16日	広神コミュニティセンター	・実施主体 魚沼市 ・展示内容 拉致被害者救出運動パネル	
	啓発資料	通年	県内	・啓発ポスター(国、県、調査会)の配布、掲出 ・実施主体 新潟県、市町村	
		通年	県内	・啓発パンフレット、チラシ(県)の設置、配布 ・実施主体 新潟県、市町村	
		12月7日、14日	津南町役場庁内、公民館等	・町職員の関心を高めるため庁内報及びイントラネットに啓発週間の趣旨、啓発事項を掲載 ・実施主体 津南町	
		12月4日～19日	県内のコンビニエンスストア (約600店舗)	・拉致問題に関する啓発ポスターの掲示 ・実施主体 新潟県	
	ホームページ	通年	県ホームページ	・実施主体 新潟県 ・掲載内容 拉致問題の啓発	
		通年	柏崎市ホームページ	・実施主体 柏崎市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		11月～12月	十日町市ホームページ	・実施主体 十日町市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		12月上旬	佐渡市ホームページ	・実施主体 佐渡市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨 12/10の署名活動の周知	
		12月	魚沼市ホームページ	・実施主体 魚沼市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		12月10日～16日	津南町ホームページ	・実施主体 津南町 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
	広報誌	11月	小千谷市	・実施主体 小千谷市 ・配布物 「市報おぢや」(11月25日号) ・配布数 13,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		11月10日	佐渡市内	・実施主体 佐渡市 ・配布物 市報さど ・掲載内容 啓発週間の趣旨、署名活動の周知	
		12月	魚沼市内	・実施主体 魚沼市 ・配布物 広報誌「市報うおめま」(12月10日号) ・配布数 約15,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		12月	粟島浦村内	・実施主体 粟島浦村 ・配布物 広報誌 ・配布数 140部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
列車、地下鉄、バス中吊り広告	12月10日～16日	新潟市内	・拉致問題に関する啓発ポスターの掲示 ・実施主体 新潟県 ・新潟交通BRTバス1台の車内全面広告		
	11月17日～12月16日	県内	・拉致問題に関する啓発ポスター等の掲示 ・実施主体 新潟県 ・JR車内 中吊り広告		
新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	・ラジオ 12月5日～15日(BSN) 12月10日～15日(FM 新潟) ・テレビ 12月7日(BSN)	県内	・ラジオによるスポット広告、テレビによる120秒パブリシティ放送を実施 ・実施主体 新潟県 ・放送局 BSN・FM新潟 ・放送時間帯 一日を通して様々な時間帯		
	12月上旬	佐渡市ケーブルテレビ	・ケーブルテレビによる周知・広報 ・実施主体 佐渡市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、12/10署名活動の周知		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	新潟県	懸け垂れ幕等	通年	県庁舎及び県地域振興局庁舎	・横断幕・懸垂幕の掲出 ・実施主体 新潟県	
			12月12日～13日	佐渡市役所本庁舎	・懸垂幕「曾我ミヨシさん及び拉致被害者全員の早期救出を！」を掲出 ・実施主体 佐渡市	
		その他	・12月号(キャレレ) ・12と1月 (Pasmagazine) ・11月10日発売号 (CUT IN Campus)	県内	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間の周知 ・実施主体 新潟県 ・雑誌名及び発行数 キャレレ(42,000部) Pas magazine(25,000部) CUT IN Campus(10,000部)	
16	富山県	講演会・集会	12月4日	ボルファートとやま	・北朝鮮人権侵害問題啓発講演会の開催 ・実施主体 富山県、北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県議会議員連盟、北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するための富山県民会議 ・参加者数 約100名	富山県市長会、富山県町村会、富山県人権擁護委員連合会、北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県議会議員連盟、北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する上市町・立山町・入善町・朝日町議会議員連盟、舟橋村議会
		パネル・写真展示	11月9日～15日	ふくおか総合文化センター	・北朝鮮人権侵害問題啓発巡回パネル展の開催 ・実施主体 富山県、高岡市	
			12月4日	ボルファートとやま	・北朝鮮人権侵害問題啓発巡回パネル展の開催 ・実施主体 富山県	
			12月12日～16日	富山市役所内	・北朝鮮人権侵害問題啓発巡回パネル展の開催 ・実施主体 富山県、富山市	
			1月11日～17日	入善町民会館	・北朝鮮人権侵害問題啓発巡回パネル展の開催 ・実施主体 富山県、入善町	
			1月25日～31日	射水市中央図書館	・北朝鮮人権侵害問題啓発巡回パネル展の開催 ・実施主体 富山県、射水市	
			2月14日～19日	朝日町図書館	・北朝鮮人権侵害問題啓発巡回パネル展の開催 ・実施主体 富山県、朝日町	
		DVD放映(常時)	12月12日～28日	県民サロン(県庁内)	・アニメDVD「めぐみ」の放映	
		啓発資料	通年	—	・啓発DVDの貸出	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月3日	—	・北朝鮮人権侵害問題啓発講演会及び北朝鮮人権侵害問題啓発週間の新聞広報	
ブルーリボンバッジの着用	通年	—	・県ホームページにおいて、ブルーリボンバッジ着用の協力を依頼			
17	石川県	街頭啓発活動	12月10日	石川県金沢市 金沢駅もてなしドーム前	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスター等の展示、チラシ等の配布 ・実施主体 金沢市方法務局、石川県人権擁護委員連合会 ・配布部数 750部	石川県、金沢市、救う会石川
		パネル・写真展示	12月10日～16日	石川県庁舎	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスター・写真の展示 ・実施主体 石川県	
		DVD放映(常時)	12月10日～16日	石川県庁舎	・拉致問題啓発DVD「めぐみ」の放映 ・実施主体 石川県	
		啓発資料	12月10日～16日	石川県庁舎及び 県内県出先機関	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの展示 ・実施主体 石川県	
			12月10日～16日	県内市町庁舎	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの展示、啓発パンフレット(政府発行)の配置 ・実施主体 県内市町	
		ホームページ	12月10日～16日	石川県ホームページ	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨、啓発事項を掲載 ・実施主体 石川県	
18	福井県	演劇公演・コンサート	8月29日	敦賀市総合福祉センター 「あいあいプラザ」	～メッセージ～家族たちの思い上演	拉致問題対策本部 敦賀市
		DVD上映会 パネル写真展示	12月10日	アビタ福井大和田店(福井市)	広く県民の関心と認識を深めるため、拉致問題啓発展を開催し、写真パネル、「美浜事件」証拠品等を展示。拉致問題に関するDVDを上映。 ・実施主体 福井県、福井県警察本部	福井県警察 福井新聞社
			12月11日	アビタ敦賀店(敦賀市)	広く県民の関心と認識を深めるため、拉致問題啓発展を開催し、写真パネルを展示。拉致問題に関するDVDを上映。合わせて署名活動を実施。 ・実施主体 福井県特定失踪者の真相究明を願う会	
		街頭啓発活動	12月9日	おばまショッピングセンター (小浜市)	広く県民の関心と認識を深めるため、ショッピングセンター出入口付近で啓発物を配布 ・配布物 啓発用チラシ、啓発物 ・実施主体 福井県南振興局	小浜市 福井市方法務局
			12月10日～11日	アビタ福井大和田店(福井市) アビタ敦賀店(敦賀市)	広く県民の関心と認識を深めるため、ショッピングセンター出入口付近で啓発物を配布 ・配布物 啓発用チラシ(県作成)、啓発物、ブルーリボン ・配布数 600部(合計) ・実施主体 福井県	福井市方法務局 福井県人権擁護委員連合会 福井県警察 福井県特定失踪者の真相究明を願う会
			12月10日～16日	福井県内鉄道駅、公共施設等	多くの県民が利用する場面に「啓発週間ポスター」を掲出。 ・実施主体 福井県	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先	
福井県		署名活動	10月	小浜市川崎	食のまつりに併せ署名活動を実施 ・実施主体:小浜市	救う会福井	
			2月	小浜市文化会館	婦人のつどいに併せ署名活動を実施 ・実施主体:小浜市	救う会福井	
		啓発資料	10月15日	たけふ菊人形会場	広く同問題についての関心と認識を深めるため、啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布 ・実施主体 越前市	武生人権啓発活動ネットワーク協議会 武生人権擁護委員協議会 福井地方方法務局武生支局	
			12月4日	鯖江市鶴陽会館	「女と男輝くさばえフェスタ」会場でのポスター掲示・チラシ配布・写真パネル展示 ・事業主体 さばえ男女共同参画ネットワーク・鯖江市	鯖江市人権擁護委員 鯖江警察署	
			12月4日	あわら市内公民館 あわら市役所	拉致問題について関心と認識を深めるため、公民館等に拉致啓発ポスターを掲示した。 12月4日(日)には、ブルーリボンを着用し中央公民館にて人権週間と併せて啓発活動を実施した。 実施主体 あわら市	人権擁護委員協議会あわら市部会	
			12月10日～11日	アピタ福井大和田店(福井市) アピタ敦賀店(敦賀市)	広く同問題についての関心と認識を深めるため、県が啓発グッズを作成し、街頭啓発等で配布 ・実施主体 福井県	福井地方方法務局 福井県人権擁護委員連合会 福井県警察 福井県矯正施設者の権利実現を願う会	
			12月10日～16日	敦賀市役所 公民館等公共施設	市民が利用する施設に「啓発ポスター」 「拉致問題に関するポスター」を掲示する ・実施主体 敦賀市		
			12月10日～16日	敦賀市役所	市役所市民ホールに「啓発チラシ」を設置する ・実施主体 敦賀市		
			11月～12月	福井県および福井県内各市	広く同問題についての関心と認識を深めるため、県が啓発週間チラシとブルーリボンを作成し、市町や関係機関、街頭啓発等で配布 ・実施主体 福井県	福井地方方法務局 福井県人権擁護委員連合会 県内各市町	
			11月～12月	越前市内	啓発週間ポスターを市内施設に掲出し、啓発週間チラシを公民館に配布。市幹部職員等にブルーリボン着用推進を図る。 ・実施主体 越前市		
			11月～12月	坂井市役所及び各支所	12月の「人権週間」に合わせて啓発資料の掲示及び配置。 ・本庁舎、各支所に啓発ポスターを掲示。 ・本庁、支所の窓口に啓発チラシの配置。ブルーリボンの配布。 ・実施主体 坂井市		
			11月～12月	永平寺町内公共施設	・啓発週間ポスターを掲示 ・実施主体 永平寺町		
			11月～12月	永平寺町役場本庁 ・各支所	・啓発チラシの窓口設置 ・実施主体 永平寺町		
			11月～12月	池田町役場本庁	・啓発ポスターの掲示 ・啓発チラシを配布 ・実施主体 池田町		
			11月～12月	越前町内	啓発週間ポスター掲示 (本庁・各コミュニティセンター・生涯学習センター) ・実施主体 越前町		
			11月～12月	南越前町内	啓発週間ポスターを掲示し、啓発週間チラシ、ブルーリボンを配布する。 ・実施主体 南越前町		
			11月～12月	美浜町内公共施設	啓発週間ポスターを掲示した。 ・実施主体 美浜町		
			12月上旬	福井県および福井県内各市	広く同問題についての関心と認識を深めるため、啓発週間ポスターを掲出し、県が作成した啓発週間チラシを配布 ・実施主体 福井県および福井県内各市	福井地方方法務局 福井県人権擁護委員連合会 県内各市町	
			12月	高浜町内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、啓発週間ポスターを町内公民館等にて掲示し、チラシやブルーリボンなどを役場 窓口等にて配布する。 ・実施主体 高浜町		
			12月	おおい町役場窓口 名田庄総合事務所窓口	啓発ポスターの掲出 パンフレットの配布 ・実施主体 おおい町		
			ホームページ	通年	福井県ホームページ	広く県民の関心と認識を深めるため、県ホームページに掲載している。 ・実施主体 福井県	
				11月27日～12月16日	あわら市ホームページ	拉致問題について関心と認識を深めるため、人権週間と併せてホームページで周知した。 実施主体 あわら市	
		12月10日～16日		越前市ホームページ 越前市トピックス	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページに掲載し、周知。 ・実施主体 越前市		
		12月10日～16日		勝山市ホームページ	掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 実施主体 勝山市		
		12月		鯖江市ホームページ	掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 鯖江市		
		12月	越前町ホームページ	掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 越前町			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
福井県	広報誌		11月	福井市内全域	広く拉致問題についての関心と認識を深めるため、広報紙に同週間の趣旨、啓発事項を掲載する。 自治会などを通じて配布するほか、市内の公共施設や各公民館、郵便局、指定金融機関、コンビニエンスストアにも配置する。 ・配布物: 広報紙「市政広報ふくい」(11月25日号) ・配布数: 87,000部 ・実施主体: 福井市	
			11月	越前市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、啓発週間ポスターを掲出し、広報誌に同週間の趣旨、啓発事項を掲載。 ・配布部数 全戸配付 ・実施主体 越前市	
			11月25日	南越前町内	・配布物 広報紙「南えちぜん」(12月号) ・配布数 約3,500部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 南越前町	
			11月末	高浜町内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌に啓発週間の趣旨、啓発事項を掲載し、町内各戸に配布する。 ・配布物 広報誌「広報たかはま」(12月号) ・配布数 4,000部(町民への各戸配布) ・実施主体 高浜町	
			11月～12月	池田町内	・配布物「広報いけだ」11月号 ・配布数 1,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 池田町	
			12月	鯖江市内	・配布物 広報紙「広報さばえ」12月号 ・配布数 22,500部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 鯖江市	
			12月	坂井市内	・配布物 広報紙「広報さかい」(12月号) ・配布数 全戸配布(約31,000部) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 坂井市	
			12月	永平寺町内	・配布物 永平寺町広報誌(12月号) ・配布数 6,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 永平寺町	
	新聞、テレビ、ケーブル ラジオ	テレビ、ラ ジオ	12月1日～16日	南越前町内	・町内CATV文字放送 ・実施主体 南越前町	
			12月8日～21日	南越前町内	・町内CATVによりDVDアニメ「めぐみ」を放映 ・実施主体 南越前町	
	懸け垂れ幕等		12月10日～16日	福井県嶺南振興局(小浜市)	県嶺南振興局庁舎に本啓発週間を周知する懸垂幕を設置。 ・実施主体 福井県	
			12月10日～16日	鯖江市役所	「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の横断幕を市庁舎外壁に設置し、啓発を行う。 ・実施主体 鯖江市	鯖江市人権擁護委員
	ブルーリボン・バッジの着用		通年	福井県	広く同問題についての関心と認識を深めるため、年間を通して職員がブルーリボン・バッジを着用 ・実施主体 福井県	
	公用車への啓発マグネット・ステッカー の貼付け		12月5日～16日	南越前町河野地区	・河野地区巡回バスに啓発用マグネットを貼付 ・実施主体 南越前町 ・広報車台数 1台	
12月10日～16日			鯖江市内	「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」のマグネットシートを公用車に貼り、市内を巡回して啓発を行う。 ・実施主体 鯖江市 ・広報車台数 1台		
12月10日～16日			越前市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、公用車に啓発週間のマグネットを貼り付け周知。 ・実施主体 越前市		
12月			越前町内	・配布物 広報「えちぜん」12月号 7500部 ・掲載内容: 啓発週間の趣旨 ・実施主体 越前町		
19	山梨県	パネル・写真展示	11月12日～13日	小瀬スポーツ公園	人権啓発ふれあいフェスティバルにおいて北朝鮮人権侵害問題を含む人権啓発パネルの掲示。 ・実施主体 山梨県 山梨県人権啓発活動ネットワーク協議会	甲府地方事務局 山梨県人権擁護委員連合会 甲府市
			12月7日～20日	北公民館と南公民館 (甲府市)	人権啓発パネル展において北朝鮮人権侵害問題を含む人権啓発ポスターの掲示。 ・実施主体 山梨県 甲府市	
		啓発資料	11月～12月	県内	啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 山梨県及び県内市町村	
		ホームページ	通年	山梨県ホームページ	・実施主体 山梨県 ・掲載内容 啓発週間の趣旨	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
20	長野県	DVD上映会	2月6日	松本市 西小松町会 町内公民館	DVD「めぐみ」の上映 実施主体: 里山辺地区人権啓発推進協議会	西小松町会
			12月	塩尻市内公民館	・実施主体 塩尻市各公民館 ・実施内容 北朝鮮による日本拉致問題啓発アニメ「めぐみ」を人権学習会にて上映。約30名	
		街頭啓発活動	12月	信州中野駅前	広く同問題についての関心と認識を深めるため、啓発チラシを配布した。 ・配布部数200部	飯山人権擁護委員協議会中野部会 長野地方司法局飯山支局
			12月10日	・ベイシアあづみの堀金店 ・堀金物産センター	人権イメージキャラクターの着ぐるみを着用し、啓発活動を行った。 配布数 啓発物270個、啓発ティッシュ400個	松本人権擁護委員協議会安曇野部会
		署名活動	12月	長野県内	「家族会」救う会」実施の拉致被害者救出署名活動を支援するため、県職員を対象に署名を収集した。 ・実施主体 長野県	
		DVD放映(常時)	12月12日～15日	安曇野市役所 1階ロビー	啓発週間中、DVD アニメ「めぐみ」を開庁日に上映	
		啓発資料	12月10日～1月10日	上田市役所本庁、丸子・真田・武石各地 域自治センター他	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 法務省(上田市) ・ポスター掲示25か所	
			11月～12月	塩尻市内各所 (本庁舎及び支所等)	・実施主体 塩尻市(公民館10館) ・実施内容 啓発週間ポスターの掲出	
			11月11日～12月28日	千曲市役所	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 千曲市	
			11月～12月	東御市内 (人権啓発センター、各地区公民館)	啓発週間ポスターを掲示して、啓発を行った。	各地区公民館等
	12月12日～16日		安曇野市役所及び関連施設10か所	「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」啓発週間に合わせてポスターを市役所庁舎、支所、故図書館に掲出。		
	11月～12月		長和町内	啓発ポスター掲示	長野地方司法局上田支局(上田人権擁護委員協議会)	
	11月～12月		飯島町内	・啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 長野県及び県内市町村		
	12月10日～20日		泰阜村庁舎	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 長野県(泰阜村)		
	ホームページ	通年	長野県公式ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるとともに、署名活動に対する協力を呼びかける内容を掲載した。 ・実施主体 長野県		
		通年	塩尻市ホームページ	・実施主体 塩尻市 ・実施内容 啓発週間の趣旨及び啓発事項		
		11月11日～12月28日	千曲市役所	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間周知の市ホームページ掲載 ・実施主体 千曲市		
	広報誌	12月	塩尻市内	・実施主体 塩尻市 ・実施内容 啓発週間の趣旨及び啓発事項。市報(広報しおじり12月1日号)2万戸。		
		11月16日	上田市内	・事業主体: 上田市 ・配布物: 広報うえだ(11月16日号) ・発行部数: 59,000部 ・掲載内容: 啓発週間の趣旨		
		12月	中野市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、啓発紙に記事を掲載し全戸配布した。 ・配布部数14,700部		
12月15日		大町市内	・北朝鮮人権侵害問題及び啓発週間の主旨、 啓発事項の市広報誌への掲載 ・実施主体 大町市 ・広報誌配布部数 9,400部			
11月20日		茅野市内	「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」についての関心と認識を深めるため、広報誌を媒体として周知・広報を実施する。 ・実施主体 茅野市 ・配布物 茅野市広報誌「広報ちの」 ・発行部数 18,450部			
12月		辰野町内	同問題について、住民に広く関心と認識を深めるため、広報誌に同週間の趣旨、啓発事項を掲載する。 実施主体: 辰野町 配布物: 広報たつの(全戸配布)			
11月		飯島町内 (ふるさと納税者含む)	・配布物 町発行「広報いいじま」(11月号) ・配布数 約3,800部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 飯島町			
新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月10日～16日	辰野町内	同問題について、住民に広く関心と認識を深めるため、地域情報告知システムを通じて、文字・音声により同週間の趣旨、啓発事項を周知する。 実施主体: 辰野町			
懸け垂れ幕等	12月10日～16日	長野県内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、主な県庁舎に懸垂幕を設置した。 ・実施主体 長野県			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
21	岐阜県	啓発資料	12月3日	岐阜市内大型ショッピングセンター	啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布した。 ・実施主体 岐阜県 ・配布部数 200部 ・ポスター掲示	岐阜地方務局、岐阜市等
			通年	県庁社内	拉致問題啓発ポスターの掲示	
22	静岡県	啓発資料	11月～12月	静岡県内	法務省や内閣府拉致問題対策本部から配布される啓発ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布した。 ・実施主体:静岡県及び県内各市町	
		ホームページ	通年	静岡県ホームページ	・実施主体:静岡県 ・掲載内容:拉致の可能性のある方々(県内関係)の情報提供を県民に呼びかけた。啓発週間に強調した取組を進めた。	
23	愛知県	パネル・写真展示	12月	県庁連絡通路	啓発パネルを掲出 ・実施主体 愛知県	
		DVD放映(常時) 啓発資料	12月	あいち人権啓発プラザ	啓発週間内において、期間展示を実施し、ポスターの掲出や、パンフレットの設置のほか、アニメ「めぐみ」や「ご家族のメッセージ」等の映像を放映する。 ・実施主体 愛知県	愛知県人権推進室
		啓発資料	11月～12月	愛知県内	啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 愛知県及び県内各市町村	
		啓発資料 ホームページ	12月	市役所・4支所・市民相談室 小坂井文化センター	啓発週間ポスターの掲示及びホームページへの啓発活動の掲示	
		ホームページ	通年 12月	愛知県ホームページ	通年で北朝鮮人権問題に関するWEBページを掲載し、政府拉致問題対策本部のほか、救う会、愛知県警の関連WEBへのリンクを行っている。 12月の啓発週間においては本県WEBのトップページに同週間啓発画像を掲載予定。 ・実施主体 愛知県	愛知県警
			通年	豊田市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、ホームページに同週間実施期間を掲載する。 ・実施主体 豊田市	
		広報誌	11月	飛鳥村内	・配布物 広報誌「広報とびしま」(12月号) ・配布数 2,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 飛鳥村	
24	三重県	街頭啓発活動	12月5日	鳥羽市内 (近鉄鳥羽駅周辺)	近鉄鳥羽駅周辺にて啓発チラシ等を配布 ・配布数 400部 ・実施主体 鳥羽市	鳥羽市、鳥羽警察署、鳥羽市教育委員会、三重県(南勢志摩地域活性化局他)、法務局(伊勢支局他)、伊勢人権擁護委員協議会(鳥羽市人権擁護委員会)
			12月5日	志摩市内 (イオン阿児店)	・実施主体:志摩市 ・配布数:500部 ・掲載内容:啓発習慣の趣旨、啓発事項	三重県 鳥羽警察署 伊勢人権擁護委員協議会
		パネル・写真展示	12月5日～16日	県本庁舎 (1階県民ホール)	啓発用パネル(拉致問題対策本部事務局作成等)により、パネル展示等を行った。 ・実施主体 三重県	
			12月5日～16日	県本庁舎 (1階県民ホール)	啓発用パネル展示に合わせて、横田めぐみさんご家族のミニ写真展を行った。 ・実施主体 三重県	あさがおの会
		啓発資料	通年	三重県内 (県庁舎及び県内各市町庁舎等)	内閣官房から送付されたポスター等を県庁舎及び県内各市町庁舎等において掲出等した。 ・実施主体 三重県及び県内各市町	
			11月～12月	三重県内 (県庁舎及び県内各市町庁舎等)	法務省から送付されたポスター等を県庁舎及び県内各市町庁舎等において掲出等した。 ・実施主体 三重県及び県内各市町	
			11月30日～	鈴鹿市内 (鈴鹿市人権政策課・鈴鹿市内隣保館・鈴鹿市内各地区市民センター)	北朝鮮人権侵害問題啓発週間に記載した2017年版人権啓発手帳を市民に配布した。 (配布数:1,350冊) ・実施主体 鈴鹿市 備考:2016年版人権啓発手帳から啓発週間を記載	
		ホームページ	①通年 ②③12月	三重県ホームページ	①拉致問題に関するサイトを管理・運営 ②北朝鮮人権侵害問題啓発週間やパネル展について周知 ③政府主催の事業・催し等について周知 ・実施主体 三重県	
			12月10日～	志摩市ホームページ	・実施主体:志摩市 ・掲載内容:啓発週間の趣旨、啓発事項	
			12月10日～16日	鳥羽市ホームページ	平成28年度「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」について鳥羽市ホームページ上にて掲載 ・実施主体 鳥羽市	鳥羽警察署
		広報誌	12月	三重県内	県広報誌「県政だよりみえ」(データ放送版)に周知・広報を掲載した。 ・実施主体 三重県	
			12月	伊勢市内	・実施主体 伊勢市(人権政策課) ・配付物 広報誌「広報いせ」(12月1日号) ・配付数 約 53,000部 ・啓発内容 啓発週間の主旨、啓発事項	
			12月	玉城町内	・実施主体 玉城町 ・配布物 広報誌「たまき」(12月号) ・配布数 5,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
三重県		広報誌	12月	志摩市内	・実施主体: 志摩市 ・配布物: 広報誌「しま」(12月号) ・配布数: 20,000部 ・掲載内容: 啓発週間の趣旨、啓発事項	
			11月～12月	熊野市内 (全域)	・実施主体: 熊野市 ・配布物: 広報誌「くまの」(12月号) ・配布数: 9,800部 ・掲載内容: 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月9日～16日	伊勢市内	CATV伊勢市行政チャンネルにおける文字放送での周知 ・実施主体: 伊勢市(人権政策課)	
			12月10日～16日	行政放送内 (ケーブルテレビ)	平成28年度「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」について鳥羽市行政放送にて周知 ・実施主体: 鳥羽市	
			12月10日～16日	志摩市内	CATV志摩市行政チャンネルにおける文字放送での周知 ・実施主体: 志摩市	
			12月	三重県内	三重テレビで、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨及びパネル展の案内等について放送した。 ・実施主体: 三重県	
			12月	三重県内	FM三重等で、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨及びパネル展の案内等について放送した。 ・実施主体: 三重県	
		館内放送	12月	県本庁舎	県庁内放送で、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨及びパネル展の案内等について来庁者に周知した。 ・実施主体: 三重県	
		ブルーリボンバッジの着用	12月10日～16日	三重県内	ブルーリボン(バッジ)を知事等幹部職員が着用するとともに、職員や来庁者等に周知・啓発を行った。 ・実施主体: 三重県	
		滋賀県	25	講演会・集会	7月27日	栗東芸術文化会館さくら 大ホール
パネル・写真展示	12月13日～20日			滋賀県庁舎内 (県民サロン)	・実施主体: 滋賀県 ・展示内容: 啓発週間ポスター、拉致被害に関するパネル等	
	7月5日～26日			栗東市役所庁舎内	実施主体: 栗東市 展示内容: 拉致問題パネル展示セット(内閣官房拉致問題対策本部事務局より借用)	
DVD放映(常時)	12月13日～20日			滋賀県庁舎内 (県民サロン)	・実施主体: 滋賀県 ・DVD: アニメ「めぐみ」	
啓発資料	11月～12月			滋賀県内	・啓発週間ポスターを配布し、掲出する。 ・実施主体: 滋賀県内および県内市町 ・配布部数: 600枚	
	11月～12月			彦根市内	法務省から配布されるポスターおよびチラシ等の掲示・配布	
	11月～12月			長浜市庁舎内 関係施設等	法務省作成の啓発週間ポスターを、市内各施設等に配布し掲出した。	
	11月末			草津市立施設等	市役所、市民センター等市施設に啓発ポスターを掲示 実施主体: 草津市	
	12月10日～16日			栗東市役所庁舎内	啓発週間ポスターを掲出し、チラシを設置	
	12月			甲賀市	啓発週間ポスターを掲出した。 ・実施主体: 滋賀県及び県内市町村	
	12月			湖南市	啓発週間ポスターを掲出した。 ・実施主体: 滋賀県及び県内市町村	
	11月～12月			高島市内	市内各支所6か所に啓発週間ポスターを掲出	
ホームページ	11月27日			高島市:ガリバーホール	人権のつどい会場において啓発週間ポスターを掲出	主催: 高島市・高島市教育委員会・高島市人権教育推進協議会 協賛: 大津市人権擁護委員協議会第4地区部会・滋賀県人権教育高島研究会
	12月			米原市内	啓発週間ポスターを掲出した。 ・実施主体: 滋賀県及び県内市町村	
	12月			滋賀県ホームページ	啓発週間の趣旨、啓発事項 法務省ホームページ関連ページへリンク	
	12月	彦根市ホームページ	啓発週間の趣旨、啓発事項			
	12月10日～16日	草津市ホームページ	市ホームページに掲載 法務省の関連ページにリンク 実施主体: 草津市			
	12月1日～31日	湖南市ホームページ	掲載内容: 啓発週間の趣旨、啓発事項			
	12月1日	広報こなん12月号	啓発週間について広報誌へ掲載			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先		
滋賀県		広報誌	11月～12月	滋賀県内	・実施主体 滋賀県 ・配布物 広報誌「滋賀プラスワン」(11・12月号) ・配布数 52万部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項			
			12月1日	草津市内	広報誌を媒体とする周知・広報を実施 広報配布数 約58,000部 実施主体:草津市			
			12月	守山市	・実施主体 守山市 ・配布物 『広報もりやま』(12月1日号) ・発行部数 25,700部 ・掲載内容 拉致問題とは、啓発週間の趣旨、啓発事項			
			12月1日～16日	守山市ホームページ	・実施主体 守山市 ・掲載内容 拉致問題とは、啓発週間の趣旨、啓発事項			
			12月	栗東市内	実施主体 栗東市 配布物 広報誌「りつとう」(12月号) 配布数 25,500部 掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項			
			12月	米原市内	・実施主体 米原市 ・配布物 広報誌「広報まいばら」(12月号) ・配布数 13,400部 ・掲載内容 啓発事項			
				電光掲示板・動画広告モニター	12月1日～16日	JR南草津駅	JR南草津駅電光掲示板に掲示 実施主体:草津市	
				懸け垂れ幕等	12月	長浜市庁舎窓口	毎月、人権に関する月間・週間等を三角柱にて啓発しているが、その一環として、「12月の人権」の中で「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を掲載し、啓発した。	
				図書コーナー	11月18日～12月16日	市立長浜図書館	啓発週間に、図書館にブースを設け、関係図書を展示し啓発した。	市立長浜図書館
				その他(行政無線)	12月9日	高島市内	啓発週間を行政無線により呼びかけ 放送時間帯 19:30～19:35 回数 1回	高島警察署
26	京都府	講演会・集会	10月30日	京都府丹後文化会館	・講師 蓮池 薫(新潟産業大学経済学部准教授) ・演題 「夢と絆～拉致の実態と拉致問題解決への道～」 ・実施主体 京丹後市	京丹後市人権啓発推進協議会 京丹後市連合婦人会		
			12月3日	八幡人権・交流センター	・講師 蓮池 薫 ・演題 「夢と絆～24年間の北朝鮮生活で感じたこと～」 ・参加人員 270名 ・実施主体 八幡市	八幡市教育委員会 八幡市人権教育推進協議会 八幡市人権擁護委員連絡協議会		
			12月3日	和東町社会福祉センター	・講師:蓮池 薫 ・演題 「夢と絆」 ・実施主体:和東町 ・チラシ配布部数:1,660枚(広報全戸配布) ・実施主体 和東町	和東町人権啓発課		
		パネル・写真展示	8月～9月	京都府各広域振興局	・京都府関係の拉致被害者及び日本政府認定の拉致被害者を中心としたパネルを展示 ・実施主体 京都府			
			11月13日	京都テルサ	・京都府関係の拉致被害者及び日本政府認定の拉致被害者を中心としたパネルを展示 ・実施主体 京都府			
			11月20日	ガレリアかめおか (亀岡市内)	・ヒューマンフェスタ(人権啓発イベント)で拉致問題も含む人権問題全般に関する啓発パネルを展示 ・実施主体 亀岡市			
			12月9日～13日	京都府本庁舎	・拉致問題の概要や京都府関係の拉致被害者や特定失踪者に関するパネルや写真の展示 ・実施主体 京都府	横田めぐみさんご家族支援の会(あさがおの会) 特定失踪者問題調査会		
		啓発資料	12月	京都府内	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲出及びチラシの配架 ・実施主体 京都府及び府内市町村			
		ホームページ	12月10日～16日	城陽市ホームページ	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 城陽市			
			12月1日～16日	町ホームページ 町有線テレビ	・啓発週間の趣旨、啓発事項を文字放送時間帯にエンドレス掲載 ・実施主体 与謝野町			
			通期	京都府ホームページ	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 京都府			
			通期	京田辺市ホームページ	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 京田辺市			
		広報誌	12月	京都府内	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・広報誌「府民だより」(12月号) ・実施主体 京都府 ・配布数 約119万部			
12月	城陽市内		・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・広報誌「広報しようよう」(12月1日号) ・実施主体 城陽市 ・配布数 32,731部					

都道府県 政令指定都市		実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
京都府	広報誌	12月9日	与謝野町内	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・広報よさのお知らせ版(12月号) ・実施主体 与謝野町 ・配布数 8,100部		
	新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月10日～16日	京都府内	・実施主体 京都府 ・放送時間帯 午前(月～金曜 7:49/土曜 11:29/日曜 10:10) ・回数 1回 ・KBS京都ラジオ「きょうとほっと情報」		
	電光掲示版・動画広告モニター	11月～12月	京田辺市役所内	・啓発ポスターの表示 ・実施主体 京田辺市		
		12月9日～15日	京都駅前	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 京都府		
	館内放送	12月9日	京都府本庁舎	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 京都府		
メールマガジン	12月10日	メールマガジン登録者	・啓発週間の趣旨、啓発事項 ・インターネット、携帯電話登録者への送信 ・実施主体 与謝野町			
大阪府	演劇公演・コンサート (PV含む)	12月10日	府内	ミニコンサート(山口采希さん他)、ブルーにちなんだクルーズ船運航を実施した。 ・実施主体 大阪府・大阪市	民間企業(5社)協賛	
		2月18日	大阪府立労働センター (エル・おおさか)	拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」を公演した。 ・実施主体 政府拉致問題対策本部、大阪府、大阪市		
	講演会・集会	9月17日	四條畷市 市民総合センター 市民ホール	拉致問題啓発講演会 ・主催 北河内人権啓発推進協議会・四條畷市 ・オープニングミニコンサート 田伏 マリ子さん(フルート&オカリナ奏者) ・講演「夢と絆」 講師 蓮池 薫さん (新潟産業大学経済学部准教授)		
		12月20日	東大阪市立 荒本人権文化センター	・蓮池 薫(新潟産業大学経済学部准教授)さんによる講演「夢と絆」 ・実施主体 大阪府(東大阪市) ・参加人員 260人	東大阪市教育委員会 世界人権宣言東大阪連絡会議 東大阪市人権啓発協議会 東大阪市人権擁護委員会	
		10月22日	柏原市民文化会館 リエールホール小ホール	・講演タイトル 人権を考える市民の集い ・講演テーマ 「命以外の全て奪われた」 ・講師 蓮池 薫氏 ・実施主体 柏原市人権協会	柏原市・東大阪人権擁護委員協議会柏原地区・柏原市企業人権連絡協議会等	
	DVD上映会	12月10日～16日	柏原市立男女共同参画 センターロビー	・DVD アニメ「めぐみ」の上映 ・実施主体 柏原市		
		12月1日・12月3日	平和祈念資料館	・実施主体 吹田市 ・上映内容 「めぐみ」 ・参加人数 146名		
		12月9日～16日	泉南市役所本庁	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」のDVDを上映する		
		12月13日～16日	泉大津市庁舎[階市民ロビー]	実施主体:泉大津市 DVD:アニメ「めぐみ」の上映 参加人数:200名		
	DVD上映会 パネル・写真展示	12月4日～16日	府立図書館(2館)	アニメ「めぐみ」を上映し、パネルを展示した。 ・実施主体 大阪府		
	街頭啓発活動	12月5日	南海電鉄「忠岡」駅前	・実施主体 忠岡町 ・実施内容 啓発物品(ポケットティッシュ等)の配布	忠岡町人権協会	
	パネル・写真展示	12月8日	枚方市市民会館 大ホールロビー	毎年実施する人権週間事業コンサートに合わせて、広く拉致問題についての関心と認識を深めるため、「拉致問題を考えるパネル展」を実施した。	・特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会 ・大阪ブルーリボンの会	
		12月3日～9日	箕面市庁舎	・実施主体 箕面市 ・展示内容 内閣官房拉致問題対策本部より借り受けた拉致問題パネル展示セット		
12月10日～16日		みのおキューズモール	・実施主体 箕面市 ・展示内容 内閣官房拉致問題対策本部より借り受けた拉致問題パネル展示セット			
12月5日～9日		八尾市役所本館1階 市民ロビー	・パネル枚数 48枚 ・実施主体 大阪府(八尾市)			
12月13日～16日		泉大津市庁舎[階市民ロビー]	実施主体:泉大津市 展示内容:北朝鮮拉致被害者救出運動写真パネル展	大阪ブルーリボンの会		
11月21日～25日		高石市庁舎ロビー	・拉致被害者に関するパネル展示 ・実施主体 高石市			

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先	
大阪府	パネル・写真展示	12月3日～11日	千早赤阪村内 くすのきホール	・実施主体 千早赤阪村 ・展示内容 拉致問題に関するものを含む 人権全般		
	DVD放映(常時)	12月10日～16日	四條畷市 市民総合センター ロビー	映画 「めぐみ―引き裂かれた家族の30年」放映 ・主催 四條畷市 ・内閣官のDVDを市民総合センター一階ロビーにて放映		
		12月12日～28日	太子町役場1階ロビー	・実施主体 太子町 ・DVD アニメ「めぐみ」 開演時間である9時～17時30分の間、常時上映		
	啓発資料		12月10～16日	府内	啓発ポスターを庁舎に掲出した。 ・実施主体 大阪府 ・掲出部数 30部	
			12月	吹田市本庁内	法務省から送付されたポスター等を本庁内にて掲示 ・実施主体 吹田市	
			12月	豊能町庁舎内	・啓発ポスターの掲示 ・実施主体 豊能町	
			12月	能勢町庁舎	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示及びチラシの配布 ・実施主体 能勢町 ・チラシ配布部数 50枚	
			11月26日	守口市エナジーホール	ヒューマンライツフェスティバル時に配布	
			12月～2月	寝屋川市内公共施設	・拉致問題啓発舞台劇公演「めぐみへの誓い―奪還―」ポスターの掲示、チラシの配布 ・実施主体:国、大阪府、大阪市 ・チラシ配布枚数 15枚 ・ポスター掲示枚数 33枚	寝屋川市地区人権擁護委員会、市内公共施設33ヶ所
			通年	門真市役所人権女性政策課啓発コーナー	市役所人権女性政策課啓発コーナーに大阪ブルーリボンの会作成の啓発リーフレットを設置	
			11月～12月	枚方市内公共施設など	人権週間事業のポスター及びチラシに、北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業の一環として実施する「拉致問題を考えるパネル展」の案内を掲載し、配布した。 ・実施主体 枚方市 ・配布枚数 ポスター200枚、チラシ5,000枚	特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会
			12月9日	門真市民文化会館 ルミエールホール	人権啓発イベントにおいて、大阪ブルーリボンの会作成の啓発リーフレットを設置及び配布(約800部)	門真市人権協会 門真市企業人権推進連絡会
			12月3日	交野市内	同問題についての関心と認識を深めるため、人権週間行事の参加者を対象にパンフレット配布 ・実施主体 交野市 ・パンフレット配布部数 100部	交野市人権協会
			11月～12月	富田林市内	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 富田林市 ・掲示箇所 市内20箇所	
			12月	河内長野市庁舎	・内容 啓発ポスターの掲示 ・実施主体 河内長野市	
			12月1日～28日	松原市庁舎内	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 大阪府(松原市)	法務省
			10月22日	柏原市民文化会館 リエールホール小ホール	・「人権を考える市民の集い」において、北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 柏原市人権協会	柏原市・東大阪人権擁護委員協議会 柏原地区・柏原市企業人権連絡協議会等
			12月3日～4日	大阪狭山市立公民館	・人権週間事業期間中啓発コーナーにおいてポスターを掲示	大阪狭山市人権協会
			12月	千早赤阪村内	・実施主体 千早赤阪村 ・掲載内容 法務省啓発週間ポスターの掲示	
			12月	岸和田市内 主な公共施設	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 岸和田市 ・掲出枚数 50枚	
			12月5日～	泉南市内掲示板	啓発週間ポスター掲示	
			12月3日	阪南市立文化センター	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 大阪府(阪南市、阪南市教育委員会、阪南市人権協会、岸和田人権擁護委員協議会 阪南市地区委員会、阪南市事業 所人権問題連絡会)	
		11月20日	煉瓦館 (熊取交流センター)	人権学習会開催時に啓発資料配布のチラシ内に「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を掲載し配布した。 ・実施主体 熊取町・熊取教育委員会・熊取町人権協会 ・実施内容 180部	熊取町人権協会	
		12月	吉見ノ里駅	広く同問題について関心と認識を深めるため、駅にポスターを掲載 ・実施主体 田尻町		
		11月～12月	岬町庁舎内	啓発週間ポスターの掲出。 ・実施主体:岬町 ・掲出枚数:5枚		
		12月10日～16日	豊中市内各施設	・実施主体 豊中市 ・掲載内容 法務省作成の啓発週間ポスターの掲示	法務省	

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先	
大阪府	啓発資料	3月～	四條畷市役所	大阪ブルーリボンの会より配布された啓発リーフレットを庁内に設置		
		12月	島本町内	チラシ(島本町作成)を町内保育所、幼稚園、小・中学校に配布及び街頭啓発で配布(4,500部)		
	ホームページ	通年	府ホームページ	・実施主体 大阪府 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月10日～16日	吹田市ホームページ	・実施主体 吹田市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月1日～16日	高槻市ホームページ	・実施主体 高槻市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		通年	茨木市ホームページ	12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の周知。 内閣府拉致拉致対策本部HPへのリンク		
		12月	守口市ホームページ	啓発週間の期間・趣旨		
		1月11日～2月18日	大東市ホームページ	拉致問題啓発舞台劇公演 「めぐみの誓い～奪還～」の ホームページへの掲載(周知協力)	大阪府府民文化部 人権局人権企画課	
		通年	富田林市ホームページ	・実施主体 富田林市 ・掲載内容 啓発事項		
		11月～12月	大阪狭山市ホームページ	・啓発週間の周知		
		1月10日～2月18日	千早赤阪村ホームページ	・実施主体 千早赤阪村 ・掲載内容 拉致問題啓発舞台劇公演 「めぐみへの誓い～奪還～」の 告知		
		通年	泉佐野市役所ホームページ	・実施主体 泉佐野市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月10日～16日	和泉市ホームページ	・実施主体 和泉市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		11月21日～12月16日	高石市ホームページ	・「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」(12月10日～16日)について周知、広報を実施 ・実施主体 高石市		
		12月1日～	泉南市ホームページ	市webサイト上で、北朝鮮人権侵害問題啓発週間についての記事を掲載する		
	広報誌	12月1日	府内	広報紙(大阪府作成)を配布した。 ・実施主体 大阪府 ・配布部数 約3,020,000部		
		12月	豊中市内	・実施主体 豊中市 ・配布物 広報誌「広報とよなか」12月号 ・配布数 188,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	池田市内	この期間を広く周知・広報することにより、北朝鮮人権侵害問題に対する関心と認識を深める為に広報誌に掲載する。 ・実施主体 池田市 ・配布物 広報誌「広報いけだ」(12月1日号)50,000部		
		12月	吹田市内全域	・実施主体 吹田市 ・配布物 広報誌「すいた」(12月1日号) ・配布数 168,488 ・掲載内容 拉致問題に関する映画の告知		
		12月	高槻市内	・実施主体 高槻市 ・配布物 広報誌「たかつきDAYS」(12月号) ・配布数 約16万1千部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	茨木市内全戸配布	広報誌への掲載 「北朝鮮人権侵害問題の啓発」		
		12月	箕面市内	・実施主体 箕面市 ・配布物 広報誌「もみじだより」12月号 ・配布数 市内全戸 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	摂津市内	・実施主体 摂津市 ・配布物 「広報せつつ」12月号 ・配布数 46,200部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	守口市内	・実施主体 守口市 ・配布物 広報誌「広報もりぐち」12月号 ・配付数 73,000部 ・掲載内容 啓発週間の期間・主旨		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先	
大阪府	大阪府	広報誌	11月	枚方市内	・実施主体 枚方市 ・配布物 広報誌「広報ひらかた」(11月号) ・配布数 18万4,699部 ・掲載内容 北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業の一環として実施する「拉致問題を考えるパネル展」の案内	特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会	
			12月	門真市内	・実施主体 門真市 ・配布物 「広報かどま」(12月号) ・配布数 66,500部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
			9月1日～30日	交野市内	・「大阪府民の集い」内容を9月号広報誌掲載 ・実施主体 交野市 ・配布部数 約30,000部	大阪ブルーリボンの会	
			12月	八尾市内	拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めるため、広報誌に同週間の趣旨を記載。 ・配付物 八尾市政だより12月号(11月20日号) ・実施主体 大阪府(八尾市) ・発行部数 105,500冊		
			12月	羽曳野市内	・実施主体 羽曳野市 ・配布物 広報はびきの(12月号) ・配布数 48,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨		
			9月	藤井寺市内	・実施主体 藤井寺市 ・配布物 広報ふじいでら(9月号) ・配布数 32,300部 ・掲載内容 拉致問題に関する講演会等の開催内容を掲載		
			12月	大阪狭山市内	・実施主体 大阪狭山市 ・配布物 広報おおさかさやま ・配布数 26,000部 ・掲載内容 啓発週間の周知		
			12月	太子町内	・実施主体 太子町 ・配布物 広報誌「広報太子」12月号 ・配布数約5,000部 掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
			12月	岸和田市内	・広報誌「広報さしわだ」12月号全戸配布 ・実施主体 岸和田市 ・配布部数 76,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
			11月	高石市内	・「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」(12月10日～16日)について周知、広報を実施 ・実施主体 高石市 ・配布物:広報たかいし 配布数:24000部		
			12月1日～	泉南市内	市広報誌「広報せんなん」に、北朝鮮人権侵害問題啓発週間についての記事を掲載する		
			12月	阪南市内	・広報誌による周知 ・実施主体 大阪府(阪南市) ・配布物 広報はんなん12月号 ・配布数 23,700部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
			12月	熊取町内	12月に発行する人権啓発紙内に「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の記事を掲載した。 ・実施主体 熊取町・熊取町教育委員会・熊取町人権協会 ・配布部数 16,500部(町広報と同時に全戸配布)	熊取町人権協会	
			新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月6日	八尾市内	・実施主体 八尾市 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めるため、ラジオにて情報を発信。	やおコミュニティ放送 株式会社
			電光掲示板・動画広告モニター	12月10日～16日	南海貝塚駅前ロータリー	啓発週間の趣旨、啓発事項	
				12月1日～16日	和泉市役所	・実施主体 和泉市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨	
				12月9日～16日	阪南市庁舎	・本庁舎玄関設置の電光掲示板による周知 ・実施主体 大阪府(阪南市) ・掲載内容 啓発週間の啓発事項	
懸け垂れ幕等	12月10日～16日	茨木市役所庁舎	懸垂幕の掲揚。 12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。 【拉致】日本はみすてない				
	11月25日～12月19日	羽曳野市内公共施設	・市内公共施設に「北朝鮮による人権侵害問題」に関する標語ののぼり及びその他人権に関するのぼりを掲出				
ブルーリボンバッジの着用	12月10日～16日	庁内等	週間中、知事、担当職員がブルーリボンバッジを着用した。				
公用車への啓発マグネット・ステッカーの貼り付け	12月1日～16日	八尾市内	・実施主体 八尾市 ・公用車台数 14台 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めるため、公用車に北朝鮮人権侵害啓発週間の啓発マグネットを貼付。				

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先	
	大阪府	その他	12月10日～16日 (施設により異なる)	府内	施設をブルーにライトアップした。 ・実施主体 大阪府・大阪市	民間企業(4社)、公益財団法人等協賛	
1月24日			大阪府庁	北朝鮮向けラジオ放送「しおかぜ」収録 ・大阪府知事、大阪市長のメッセージ収録			
2月			府内	オリジナルバッジの製作・配布 ・配布数 700個			
28	兵庫県	講演会・集会	2月8日	兵庫県立のじぎく会館 (神戸市)	・実施主体 兵庫県・兵庫県隣保館連絡協議会 ・内容 拉致被害者問題について		
			3月12日	朝来市 あさご・ささゆりホール	人権講演会 蓮池薫氏講演会 演題「夢と絆を求めて」 実施主体・朝来市人権教育推進協議会連合会・朝来市		
		街頭啓発活動	10月29日	福崎町エルデホール前	福崎秋まつり会場にて、人権啓発を行った。 【実施主体】福崎町 【配布物】A4D600個、A3A500個		
			12月10日	福崎町エルデホール	福崎町人権・青少年健全育成フェスティバル会場にて、人権啓発を行った。 【実施主体】福崎町民主化推進協議会、福崎町、福崎町教育委員会 【配布物】A4D400個、A3A500個、冊子「H28年度版人権の擁護」80冊		
		職員向け勉強会	12月7日	明石市役所	北朝鮮による拉致問題の現状についての人権推進員向け研修会		
		パネル・写真展示	12月	兵庫県立のじぎく会館 (神戸市)	・実施主体 (公財)兵庫県人権啓発協会 ・内容 拉致問題に関するパネル展示、啓発週間チラシ配布		
			12月	兵庫県公館(神戸市)	・実施主体 兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会 ・内容 平成28年度「人権のつどい」会場における拉致問題に関するパネル展示	ひょうご人権ネットワーク会議、兵庫県人権啓発活動ネットワーク協議会	
			12月10日～16日	丹波市立水上住民センター展示室	市内の特定失踪者等を含む啓発パネルの展示 実施主体・丹波市		
		DVD放映(常時)	12月1日～16日	加西市庁舎	・DVD アニメ「めぐみ」		
		啓発資料	11月～12月	本庁舎内、消防庁舎内、 上宮川文化センター	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示布 ・実施主体 芦屋市	神戸地方法務局西宮支局 西宮・芦屋人権啓発活動地域 ネットワーク協議会	
			12月10日～	伊丹市庁舎、図書館、公民館、博物館、 人権啓発センター	北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示(啓発週間後も掲示)		
			12月8日～18日	加東市立公民館	公民館のロビー等にて、啓発ポスターを掲示		
			12月10日～16日	川西市庁舎内	・北朝鮮人権侵害啓発週間ポスター及び関連チラシ等の掲示・設置 ・実施主体 川西市	法務局 兵庫県 大阪ブルーリボンの会	
			11月～12月	福崎庁舎内、出先機関	広く同問題に関しての関心と認識を深めるために掲示した。		
			11月1日～3月31日	淡路市役所	・北朝鮮人権侵害問題啓発ポスターの掲示	神戸地方洲本支局(法務局)	
			12月	明石市役所ほか 公共施設	北朝鮮による拉致問題啓発ポスターの掲出 実施主体 明石市 掲出枚数 約20枚		
			12月10日	川西市つなかホール	・啓発グッズ(卓上ミニカレンダー)の配布 ・実施主体 川西市 ・配布部数 1000部		
			12月9日～19日	宝塚市庁舎	啓発週間ポスターの掲示		
			通年	明石市内	北朝鮮による拉致問題に関する人権啓発DVDの貸出		
			ホームページ	12月2日～16日	加古川市ホームページ	・実施主体 加古川市 ・内容 啓発週間の告知及び啓発ポスター(5枚組、兵庫県等作成)を掲出	
				12月10日～16日	川西市人権推進室内 ホームページ	・ホームページにおける啓発 ・実施主体 川西市	
		12月10日～16日		明石市役所	北朝鮮による拉致問題について、ホームページへ掲載		
		広報誌	11月～12月	県内	・実施主体 兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会 ・発行物 人権総合情報誌「きずな」(11月号) ・発行部数 28,500部 ・掲載内容 北朝鮮人権侵害問題		
			12月	県内	・実施主体 兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会 ・発行物 人権総合情報誌「きずな」(12月号) ・発行部数 28,500部 ・掲載内容 「拉致問題の早期解決を願う国民の集いin米子」取材記事(10月15日実施)、兵庫県警提供の広報文	兵庫県警外事課	
			12月	芦屋市内	・配布物 広報あしや(12月1日号) ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 芦屋市		
			12月	加西市内	・啓発週間の趣旨、啓発事項等を掲載 ・配布部数 15000部		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	兵庫県	広報誌	12月	篠山市内	広報丹波篠山12月号(H28.11.21) 掲載記事 12月10日から16日までの1週間は、拉致問題などを考える「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。兵庫県警ではホームページで方向不明者の方々を掲載し、情報提供をお願いしています。	
12月1日			川西市内	・人権啓発広報誌の配布 ・実施主体 川西市 ・配布部数 7万部		
		ブルーリボンバッチの着用	1月	丹波市内	市職員を対象にブルーリボンバッチの購入を募り、着用を推進 実施主体:丹波市 購入人数:182人	
29	奈良県	講演会・集会	7月26日	広陵中央公民館 かぐや姫ホール (広陵町)	例年開催している人権のつどいにおいて、拉致被害者の蓮池薫氏を講師とする講演会を実施 ・実施主体 広陵町 ・参加人数 約400人	
		パネル・写真展示	12月12日～16日	奈良県庁 イオンモール大和郡山	北朝鮮による日本人拉致問題や北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨等について、県民の関心と認識を深めるため、庁内及び大型商業施設においてパネル展示により周知・広報 ・実施主体 奈良県 ・実施箇所 奈良県庁(13日～16日)、イオンモール大和郡山(12日)	
			12月4日	奈良市学園前ホール ホワイエ (奈良市)	・実施主体 奈良市 ・参加人数 150人 ・展示内容 拉致問題全般	
			12月5日～9日	奈良市庁舎内	・実施主体 奈良市 ・展示内容 拉致問題全般	
			7月1日～31日	かしはら万葉ホール (橿原市)	7月の差別をなくす強調月間にあわせて、北朝鮮人権侵害問題についてのパネル展を実施 実施主体 橿原市 展示内容 拉致被害者問題のパネル	
			12月6日～11日	かしはら万葉ホール (橿原市)	・実施主体 橿原市 ・展示内容 拉致被害者問題の写真	
		DVD放映(常時)	12月6日～12月11日	奈良県立図書情報館	北朝鮮による日本人拉致問題や北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨等について、県民の関心と認識を深めるため、御家族ビデオメッセージ及びアニメ「めぐみ」等を上映するとともに、パネル展示及び啓発チラシの配布により周知・広報 ・実施主体 奈良県	
		啓発資料	通年	県内	広く北朝鮮による日本人拉致問題についての関心と認識を深めるため、啓発ポスターの掲出、拉致問題啓発冊子の配布を県内各所で行う ・実施主体 奈良県及び県内市町村 ・掲出枚数 500枚(ポスター)	
		ホームページ	通年	奈良県ホームページ	拉致問題に関する取り組み及び現況について、県ホームページにて広報啓発 ・実施主体 奈良県	
			12月12日	奈良市ホームページ	・実施主体 奈良市 ・掲載内容 「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」、「ブルーリボンについて」	
		広報誌	12月	県内	北朝鮮による日本人拉致問題や北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨等について、県民の関心と認識を深めるため、県広報誌「県民だより奈良」12月号により周知・広報 ・実施主体 奈良県 ・配布部数 約560,000部	
			12月	市内	・実施主体 天理市 ・配布物 広報紙「町から町へ」(12/1号) ・配布数 25,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
	新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月5日	県内	北朝鮮による日本人拉致問題や北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨等について、県民の関心と認識を深めるためコミュニティFM放送により周知・広報 ・実施主体 奈良県		
	電光掲示板・動画広告モニター	12月1日～16日	県内	北朝鮮による日本人拉致問題や北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨等について、県民の関心と認識を深めるためデジタルサイネージにより周知・広報 ・実施主体 奈良県 ・放映箇所 10か所		
30	和歌山県	啓発資料	11月～12月	県内	本件に関する関心と認識を深めるため、啓発ポスターを掲出し、啓発チラシを配布した。 ・実施主体 和歌山県及び県内市町村	県内市町村
		広報誌	12月	県内	本件に関する関心と認識を深めるため、県広報紙「県民の友」に記事を掲載した。 ・実施主体 和歌山県	
			12月	岩出市内	広報いわでに「北朝鮮当局による人権侵害問題の認識」で記事掲載	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	11月～12月	県内	本件に関する関心と認識を深めるため、県ラジオ広報番組「県民だより」で啓発を行った。 ・実施主体 和歌山県	和歌山放送
	12月		県内	本件に関する関心と認識を深めるため、県テレビ広報番組「県民チャンネル」で啓発を行った。 ・実施主体 和歌山県	テレビ和歌山	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
31	鳥取県	講演会・集会	10月15日	国際ファミリープラザ	拉致問題の早期解決を願う国民のつどいin米子 政府等との共催により、県民を対象としたつどいを開催 ・横田拓也 家族会事務局長及び平田隆一郎 救う会事務局長による講演 ・県内拉致被害者ご家族からの一言メッセージ ・県内小学校児童によるメッセージ ・拉致問題啓発パネル展 ・署名活動	・国(拉致問題対策本部事務局) ・米子市、日南町、大山町、伯耆町、 ・北朝鮮拉致問題早期解決促進鳥取県議会議員連盟 ・北朝鮮に拉致された日本人を救出するための鳥取の会
		学習会	通年	地域公民館等 県内3か所	拉致問題人権学習会(出前講座) 北朝鮮による拉致問題について、広く県民等に理解していただくため、地区公民館、企業等各団体が開催する学習会等へ講師を派遣するなどの協力を実施 また、署名活動への協力を依頼 ・実施主体 米子市地区公民館 他2団体 ・協力 鳥取県	
			通年	県内2小・中学校	拉致問題人権学習会(出前授業) 児童・生徒に拉致問題について理解と関心を深めるとともに、早期全面解決の促進を図るために、教育委員会と連携し学習会を実施 ・実施主体 大山町立中山小学校 北栄町立北条中学校	鳥取県教育委員会人権教育課
		署名活動	通年	人権局 県庁総合受付 各総合事務所	県の窓口機関において、署名用紙を配架し、県民へ署名活動協力を依頼 ・実施主体 「救く会」家族会	北朝鮮に拉致された日本人を救出するための鳥取の会
		パネル・写真展示	10月～12月	米子市役所等 県内4か所	県内拉致被害者等に関するパネル展示及び拉致問題関係資料の配架 ・米子市役所 市民ホール、 米子コンベンションセンター 他2か所	米子市、鳥取県人権文化センター、鳥取市勝部地区公民館
		ホームページ	通年	鳥取県ホームページ	県内拉致被害者等の情報、講演会・学習会等啓発事業などについて掲載	
		広報誌	7月、12月上旬	・県内全市町村世帯 ・県内の企業やNPO・市町村のほか、 待合場所となる医療機関や理美容室等	配布物:県広報紙「県政だより7月号」 人権情報紙「ふらっと26号」	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	9月	県内地方紙	新聞掲載 「国民のつどい」等講演会の開催について掲載	
			12月14日	県内	拉致被害者ご家族による拉致問題に係るラジオ放送 ・実施主体:鳥取県 ・放送時間:14時20分～ 7分程度 ・放送回数:1回 ・放送局:FM山陰	
		電光掲示板・動画広告モニター	10月	県庁内電光掲示板	「国民のつどい」等講演会の開催について周知	
		ブルーリボンシールの 着用	11月下旬	県庁及び地方機関	県職員を対象に、ブルーリボン運動の趣旨を周知するとともに、名札等へのブルーリボンシールの着用を呼びかける。 ・実施主体:鳥取県 ・配布物:ブルーリボンシール	
			12月下旬	県庁及び地方機関	救う会作成のブルーリボンバッジの着用促進に向けた全庁購入取りまとめを実施	
		32	鳥根県	DVD上映会	12月9日～16日	県庁県民堂(松江市)
パネル・写真展示	12月4日～12日			益田市人権センター	「いのち・愛・人権」展にて、特定失踪者 益田ひろみ さんの情報提供を呼びかけるパネル、及び写真を展示。併せて、益田市内における北朝鮮工作員の行動状況を伝えるパネルを展示。 ・実施主体 益田市	益田ひろみさんをさがす会
	12月9日～16日			県庁ロビー(松江市) 浜田合庁ロビー(浜田市) 益田合庁ロビー(益田市)	北朝鮮による拉致問題に関するパネルを展示する。 ・実施主体 鳥根県	
啓発資料	12月			県内	啓発週間ポスターを配布、掲出する。 ・実施主体 鳥根県及び県内市町村 ・配布部数 87枚	
ホームページ	随時			鳥根県ホームページ	・実施主体 鳥根県 ・掲載内容 拉致問題に関する情報提供依頼	
新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月8日			県内	・実施主体 鳥根県 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・新聞社 山陰中央新報	
電光掲示板・動画広告モニター	12月9日～16日			県庁前庭(松江市)	・実施主体 鳥根県 ・表示内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
ブルーリボンバッジの着用	12月10日～16日	県内	県幹部職員にブルーリボンを配布し、着用をよびかける。 ・実施主体 鳥根県			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
33	岡山県	啓発資料	11月11日～	岡山県内	県庁舎内、県出先事務所及び県教育関係事務所等に啓発週間ポスターを掲出。(140枚) ・実施主体 岡山県	
			12月10日	山陽新聞社さん太ホール (岡山市内)	人権啓発フェスティバル会場内でポスター(法務省作成)掲示及び北朝鮮による日本人拉致問題パンフレット(内閣府作成)の配布。 ・実施主体 岡山県	岡山県教育委員会 岡山県人権啓発活動ネットワーク協議会
			12月～3月	県の施設や公立図書館、公民館などの 公共施設、県内192箇所	「人権情報コーナー」(人権啓発パンフレット等を専用で設置)に、北朝鮮による日本人拉致問題パンフレット(内閣府作成)を設置。 ・実施主体 岡山県	
		ホームページ	通年	県ホームページ	県ホームページにおいて、拉致問題が重大な人権問題であること等を掲載。 内閣官房拉致問題対策本部ホームページへのリンク等の掲載。 ・実施主体 岡山県	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月9日～15日	岡山県内	NHKデータ放送を媒体として啓発週間の周知・広報を実施。 ・実施主体 岡山県	
			12月9日	岡山県内	ラジオを媒体として啓発週間の周知・広報を実施。 ・実施主体 岡山県	
34	広島県	講演会・集会	1月15日	広島県民文化センター (広島市)	「拉致問題を考える国民のつどいin広島」 講演、家族会の訴えなど 参加者 約300人 ・実施主体 広島県	内閣官房拉致問題対策本部、広島市、北朝鮮による日本人拉致問題の 完全解決を図る広島市議会議員連盟、北朝鮮に拉致された日本人を救う 会広島
		DVD上映会	12月4日	広島県民文化センター (広島市)	「ヒューマンフェスタひろしま2016」において、拉致問題啓発アニメ「めぐみ」及び「拉致-私たちは何故、気付かなかったのか!」の上 映を行うとともに、会場内において、ポスター掲出、小冊子を配布 ・実施主体 広島県	内閣官房拉致問題対策本部、広島法務局、広島県教育委員会、広島市 教育委員会
		パネル・写真展示	11月～1月	県庁舎(広島市) 広島県民文化センター (広島市) 大崎上島町、廿日市市、竹原市	「ヒューマンフェスタひろしま2016」等において、広報用パネルを展示するとともに、希望する市町での巡回展示を実施 ・実施主体 広島県	県内市町
			11月21日～28日	大崎上島文化センター ロビー	11月23日に開催した町主催の人権文化コンサートの前後の期間に、会場である大崎上島文化センターのロビーに啓発パネルを展 示 ・実施主体 大崎上島町	
			1月20日～27日	竹原市庁舎	北朝鮮による日本人拉致問題啓発パネルを庁舎ロビーにて展示 ・実施主体 竹原市	
		啓発資料	通年	県庁舎(広島市)	拉致問題啓発ポスターを掲出 ・実施主体 広島県	内閣官房拉致問題対策本部、法務省
			12月10日～16日	海田町役場庁舎内	拉致問題についての関心を高めるための啓発ポスターを役場庁舎内に掲出 ・実施主体 海田町	広島法務局
			12月10日～16日	呉市役所庁舎 各市民センター 各まちづくりセンター	北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターを掲出 ・実施主体 呉市	
			12月初旬～	江田島市所管各施設 (公民館・図書館・隣保館、市民サービ スセンター等)	啓発週間ポスター(25枚)を掲出 ・実施主体 江田島市	
			12月1日～16日	三原市内公共施設	啓発週間ポスター2種類21枚(B2サイズ12枚/Bサイズ9枚)を掲出 ・実施主体 三原市	広島法務局尾道支局
			12月10日～16日	大崎上島町役場本庁・ 各支所	北朝鮮人権侵害問題啓発週間に啓発ポスターを掲出 ・実施主体 大崎上島町	
			12月1日～16日	世羅町内官公庁施設	北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 世羅町	
			11月16日～12月16日	大竹市役所本庁舎内	啓発週間ポスターを掲出 ・実施主体 大竹市	
			12月	竹原市内	人権週間の啓発チラシに他の人権課題と共に北朝鮮人権侵害問題について掲載し市内各所、人権フェスティバル等で配布 ・実施主体 竹原市 ・配布部数 約9,200枚	竹原市人権啓発推進協議会
			12月	市内公共施設	平成28年度「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」周知ポスターを掲出 ・実施主体 竹原市 ・掲出箇所 8ヶ所	
			12月10日	東広島市市民文化センター	「人権フェスティバル2016ひがしひろしま」の会場内にポスターを掲出 ・実施主体 東広島市、東広島市教育委員会、広島法務局東広島支局、東広島竹原人権擁護委員協議会	
			12月10日～16日	東広島市役所庁舎	北館1階 人権男女共同参画課前にポスターを掲出 ・実施主体 東広島市	
12月8日～16日	尾道市内各公共施設		北朝鮮人権侵害問題啓発週間のポスターを掲出 ・実施主体 尾道市			
通年	府中市役所本庁舎		啓発ポスターを掲出 ・実施主体 府中市			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
広島県		啓発資料	12月	府中町内社会教育施設	啓発週間ポスターを掲出 ・実施主体: 広島県及び県内各市町村 ・府中町掲出場所: 生涯学習センターくすのきプラザ・府中公民館・府中南公民館 ・掲出部数: 各施設1枚	ポスターについては広島法務局人権擁護部より送致
			12月12日～20日	北広島町役場・支所庁舎	北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 北広島町 ・6カ所	広島法務局
			12月5日～1月15日	北広島町役場・支所庁舎	拉致問題を考える国民のつどいin広島ポスターの掲出及びチラシの配布 ・実施主体 北広島町 ・4カ所	
		ホームページ	通年	三原市役所人権推進課	拉致問題対策本部から送付されたDVD「めぐみ」について、人権啓発用ビデオ、DVDと共に市民や団体等に貸し出しのできるようリストに加え、ホームページで公表 ・実施主体 三原市	政府 拉致問題対策本部
			通年	県ホームページ	県ホームページやSNSを通じて啓発週間の趣旨、啓発事項、国民の集いを周知 ・実施主体 広島県	広島県教育委員会、県内市町
		広報誌	11月～12月	広島県内	広報誌「広島県人権だより」上での、啓発週間の周知 ・実施主体 広島県	
			2月	大崎上島町内各世帯・事業所配布	町広報紙「大崎上島」2月号の人権の視点のコーナーにおいて、拉致問題の現状と1月に広島市で開催された「拉致問題を考える国民のつどい」の様子を掲載 ・実施主体 大崎上島町	
			12月1日～31日	竹原市内全世帯	啓発週間に関すること、本市の「北朝鮮による拉致の可能性が排除できない行方不明事案」について、市広報紙に記事を掲載 ・実施主体 大竹市	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	11月～1月	朝日新聞、中国新聞、TSSテレビ新広島、広島テレビ	新聞及びテレビ上で啓発週間及び国民の集いを周知 ・実施主体 広島県	
			12月10日～16日	世羅町内	ケーブルテレビでの北朝鮮人権侵害問題啓発週間の文字放送 ・実施主体 世羅町	世羅警察署
		電光掲出板・動画広告モニター	12月10日～16日	東広島市庁舎デジタル表示盤	デジタル表示盤にて、北朝鮮人権侵害問題啓発週間について啓発 ・実施主体 東広島市	
			12月～1月	もみじ銀行(広島市内)、シャレオ(広島市内)	デジタルサイネージ上で国民の集いを周知 ・実施主体 広島県	広島市
		懸け垂れ幕等	12月10日～16日	県庁舎(広島市内)	懸垂幕を掲出し、啓発週間を周知 ・実施主体 広島県	
		35	山口県	パネル・写真展示	8月20日	長門市ラポールゆや
12月12日～16日	市庁舎				政府拉致問題対策本部事務局原稿の拉致問題啓発パネルの展示 ・実施主体 岩国市	岩国警察署
8月20日	長門市ラポールゆや				パネル展示により周知・広報を実施 ・実施主体 長門市	山口県
パネル・写真展示 DVD放映(常時)	12月12日～16日			山口県庁1階エントランスホール	パネル展示により拉致問題・拉致被害者等に関する周知・広報を実施、併せてDVD「めぐみ」を終日放映 ・実施主体 山口県	
DVD放映(常時)	12月12日～16日			市庁舎	政府拉致問題対策本部事務局作成の拉致問題啓発CM(60秒)を繰り返し再生 ・実施主体 岩国市	岩国警察署
啓発資料	通年			県庁舎(本庁・出先事務所)	ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 山口県	
	通年			市庁舎	法務省作成ポスターの掲示 ・実施主体 下関市	山口地方法務局下関支局
	12月10日～16日			市総合支所、各地域交流センター、隣保館、男女共同参画センター、市立図書館、教育委員会等	ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 山口市	
	12月11日			山口県教育会館	山口県が実施する人権ふれあいフェスティバルにおいて、法務局依頼の拉致問題のポスターを会場に掲示 ・実施主体 山口市	
	通年			市庁舎	ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 防府市	
	12月			市庁舎等(本庁・出先事務所、関連施設等)	ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 下松市	
	11月～12月			岩国市内	啓発週間ポスターを掲出し、県警作成啓発チラシを配布 ・実施主体 岩国市 ・配布部数 100枚	岩国警察署
	12月1日～10日			岩国市内	啓発物品プロマーク(岩国市作成)を併せて県警作成啓発チラシを配布 ・実施主体 岩国市町村 ・配布部数 1000枚	岩国人権啓発活動ネットワーク協議会、山口地方法務局、岩国人権擁護委員協議会、岩国警察署
	12月			市庁舎(本庁・支所・各出張所・あいはらく光)	ポスター等の掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 光市	
通年	教育委員会庁舎	県作成のポスターの掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 長門市				

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
山口県	山口県	啓発資料	12月	中央公民館	・啓発週間ポスターの掲出により、拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 長門市	
			通年	市庁舎他	・ポスターの掲出による広報活動を実施 ・実施主体 柳井市	
			通年	市庁舎 (本庁・支所・公民館)	・ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 美祿市	
			12月10日～16日	各総合支所・支所等	・ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 周南市	
			12月10日～16日	市庁舎 (本庁・別館)	・ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 山陽小野田市	
			通年	町庁舎 (本庁・出先事務所)	・ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 上関町	
			通年	町庁舎 (本庁・公民館等)	・県作成のポスターの掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 田布施町	
			12月	平生町内	・ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 平生町	
			11月～12月	町庁舎 (本庁・支所・教育委員会)	・ポスター掲出により拉致問題の周知・広報を実施 ・実施主体 阿武町	
	ホームページ	92F787782:789773:798	山口県ホームページ	・山口県に關係する拉致の疑いが否定できない方々の状況や、啓発週間等について周知 ・実施主体 山口県		
		通年	下関市ホームページ	・山口県内の特定失踪者に係る情報提供の呼びかけ ・実施主体 下関市	山口県警察本部	
		通年	宇部市ホームページ	・拉致の可能性を排除できない方の紹介等により普及啓発を実施 ・実施主体 宇部市		
		12月1日～16日	山口市ホームページ	・「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」について、市のホームページにより普及啓発を実施 ・実施主体 山口市		
	新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月7日	山口県内	・ラジオのスポットCMにより啓発週間の周知・広報を実施 ・実施主体 山口県		
	電光掲示板・動画広告モニター	12月10日～16日	太陽光インフォメーション (山口県内8カ所)	・電光掲示板により啓発週間の周知・広報を実施 ・実施主体 山口県		
		12月10日～16日	岩国市庁舎前	・啓発週間の趣旨、啓発事項及び政府拉致問題対策本部事務局作成の拉致問題啓発CM(60秒)を繰り返し再生 ・実施主体 岩国市	岩国警察署	
		12月10日～16日	徳山駅南北自由通路	・徳山駅南北自由通路にある電子看板に周南警察署と連名で拉致問題啓発週間の内容を掲示 ・実施主体 周南市	周南警察署	
ブルーリボンバッジの着用	12月10日～16日	山口県内	・ブルーリボンバッジを知事等幹部職員が着用することにより、普及啓発を行った ・実施主体 山口県			
その他	6月30日	岩国市庁舎	・特定失踪者の調査支援、記者会見場の提供、関連団体の学習会の会場提供 ・実施主体 特定失踪者調査会 ・参加人数 約40名			
	6月	長門市立図書館	・アニメ上映会の後援 ・実施主体 北朝鮮に拉致された日本人を救出する山口の会長門支部			
36	徳島県	講演会・集会 DVD上映会	1月26日	あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)	拉致問題について関心と認識を深めるため、講演会を実施した。 ・実施主体 徳島県 ・講師 石高 健次(ジャーナリスト) 演題「拉致問題は、なぜ進展しないのか」 DVD上映「たいま」～の声を聞くために～	・徳島県教育委員会 ・北朝鮮による日本人拉致問題の解決を目指す徳島ネットワーク
			12月11日	阿波市交流防災拠点 アエルフ	拉致問題についての関心と理解を深めるため、県が作成したチラシ(100部)の配布を行った。 ・実施主体 徳島県	
			12月12日～16日	徳島県庁1階県民ホール	県庁1階において、啓発パネルを展示 ・実施主体 徳島県	
			12月～1月	県ホームページ	県ホームページで啓発週間、講演会、パネル展の周知・広報を行った ・実施主体 徳島県	
			12月14日	徳島新聞	拉致問題についての関心と理解を深めるため、新聞の県から「お知らせ」欄で、周知・啓発を行った ・実施主体 徳島県	
新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月12日～16日	四国放送、エフエム徳島	拉致問題についての関心と理解を深めるため、ラジオを活用して、周知・啓発を行った ・実施主体 徳島県			
	37	香川県	パネル・写真展示	12月3日	高松シンボルタワー (高松市)	広く同問題についての関心と認識を深めるため、人権啓発を目的としたイベント「じんけんフェスタ2016」において、下記の啓発活動を実施。 ・実施内容 ○パネルの展示 ○拉致問題啓発冊子の配布
12月3日				高松シンボルタワー (高松市)	上記イベント会場の一面で拉致被害者のメッセージDVDを終日上映した。	香川県議会北朝鮮日本人拉致問題早期解決促進議員連盟
常時				・県庁舎等 ・12月3日のパネル・写真展	12月3日の拉致関連イベントにおいて冊子を配付するとともに、県庁舎等において希望者に配付した。	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	香川県	ホームページ	11月28日～12月3日	県HP	実施主体 県 啓発週間の趣旨、啓発、12月3日のじんけんフェスタにおける啓発活動の周知。	
		広報誌	2月	県内	・実施主体 県 ・配布物 広報誌「みんなの県政 THEかがわ」 ・配布数 400,000部(全戸配布) ・掲載内容 拉致問題への理解・支援の依頼	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月1日	県内	・実施主体 県 ・番組名 広報ラジオ「こんにちは 香川県です」 ・放送内容 啓発週間の趣旨、啓発、12月3日のじんけんフェスタにおける啓発活動の周知。	
		メールマガジン	12月1日	メールマガジン登録者	実施主体 県 啓発週間の趣旨、啓発、12月3日のじんけんフェスタにおける啓発活動の周知。	
38	愛媛県	講演会・集会	12月14日	愛媛県庁第二別館大会議室	・実施主体 愛媛県 ・講師 府政拉致問題対策本部事務局 救う会会長 西岡力 ・演題 未定 ・参加人数 約350名	北朝鮮による拉致問題を考える愛媛県民会議(救う会愛媛) 北朝鮮による愛媛県人拉致疑惑の真相を究明する地方議員連絡会(愛媛拉致協議連) 市町
10月30日			大洲市河辺小学校	・実施主体 大洲市立脇川中学校 ・講師 大洲市人権啓発課 啓発指導員 村上孝之氏 ・演題 拉致問題から人権を考える ・参加人員 31名		
DVD上映会		10月8～9日	テクスポート今治	人権啓発フェスティバル時に、広く問題についての関心と認識を深めるため、映画「めぐみ」、を上映した ・実施主体 今治市		
DVD上映会 パネル・写真展示		12月12日～16日	愛媛県庁第一別館ロビー	・実施主体 愛媛県 ・DVD 拉致問題啓発DVD ・展示内容 県関係特定失踪者(3名)に関するパネル展示啓発週間ポスター掲出等		
署名活動 パネル展示・写真展示		1月13日	松山市総合コミュニティセンター	松山市人権教育研究会においてパネル展示及び署名活動を行った ・実施主体 松山市 ・来場者数 800名	松山市人権教育推進協議会 救う会愛媛	
パネル・写真展示		7月24日	松山市総合コミュニティセンター	人権啓発フェスティバル2016において「救う会愛媛」によるパネル展示及び署名活動を行った ・実施主体 松山市 ・参加団体 救う会愛媛 ・来場者数 約750名	救う会愛媛	
		12月4日～10日	大洲市本庁舎1階ロビー	拉致被害者のパネル展示	LGBTパネル展との同時開催	
		12月10日～16日	中山地域事務所 双海地域事務所	拉致問題等について、市民の関心を高めるとともに認識を深めるため、ポスター及び拉致問題の概要説明等のパネルを展示する。 ・実施主体 伊予市		
啓発資料		11月～12月	県内	啓発週間ポスター(法務省作成)・拉致啓発ポスター(内閣府作成)を掲示し、啓発週間チラシ(法務省作成)・拉致啓発チラシ(県作成)を配布した。 ・実施主体 愛媛県及び県内市町 ・配布部数 500部(県チラシ)		
		11月11日	北条コミュニティセンター	特設人権相談所を開設し、相談者や施設利用者への啓発を実施した ・実施主体 松山市 ・実施内容 ポスター並びにリーフレット展示、配布	松山地方法務局 松山人権擁護委員協議会	
		12月～	松山市内一円	松山市で作成している人権啓発カレンダーに北朝鮮人権侵害問題啓発週間を記載し、配布する。 ・実施主体 松山市 ・配布部数 67,000部	松山市人権教育推進協議会	
		2月19日	北条市民会館	北条公民館文化芸術祭で、拉致問題対策本部が発行した啓発ポスター・パンフレットを設置して啓発した。 ・実施主体 松山市	北条市民会館	
		2月26日～3月3日	正岡公民館	正岡公民館まつり(文化展)で、拉致問題対策本部が発行した啓発ポスター・パンフレットを設置して啓発した。 ・実施主体 松山市	正岡公民館	
		12月5日～9日	新居浜市役所本庁ロビー	人権週間ロビー展でポスター(拉致問題対策本部作成と法務省作成)を掲示し、リーフレット(県作成)を配布した ・実施主体 新居浜市 ・配布部数 50部(リーフレット)		
	12月18日	新居浜市美術館及び新居浜市総合文化施設(愛称:あかがねミュージアム)	ふれ愛フェスタ～ハートFULL新居浜～でポスター(拉致問題対策本部作成と法務省作成)を掲示し、リーフレット(県作成)を配布する ・実施主体 新居浜市 ・配布部数 50部(リーフレット)	愛媛県人権啓発活動ネットワーク協議会 東予地域人権啓発活動ネットワーク協議会		
	12月5日	大洲市内	12月5日(月)の企業訪問・街頭啓発時に県作成チラシを訪問企業や買い物中の市民に配布した ・実施主体 大洲市・大洲市教育委員会 ・配布部数 100部	人権擁護委員協議会 人権対策協議会大洲支部		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
愛媛県	政令指定都市	啓発資料	12月4日	四国中央市福祉会館	「人権のつどい」実施時に、会場に拉致問題啓発のポスターを掲示すると共に、参加者へチラシの配布を行った 実施主体 四国中央市 配布部数 約450部(チラシ)	四国中央市教育委員会 松山地方法務局四国中央支局 四国中央人権擁護委員協議会
			12月9日	市内大型商業施設3ヶ所	市内大型商業施設3ヶ所において、市職員による人権街頭啓発時に、チラシの配布を行った 実施主体 四国中央市 配布部数 約200部(チラシ)	
			12月10日～16日	松野町役場 同 吉野支所 松野町保健館 森の国ふれあいセンター 森の国診療所	拉致問題啓発カレンダーの設置 ・実施主体 松野町	
		ホームページ	通年	愛媛県ホームページ	・実施主体 愛媛県 ・掲載内容 啓発週間の趣旨	
			12月	市ホームページ	広く問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページ上での周知・広報を実施した ・実施主体 今治市、宇和島市	
			通年	東温市ホームページ	・実施主体 東温市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		広報誌	12月	県内	・実施主体 愛媛県 ・配布物 広報誌「愛顔のえひめ」(12月号) ・配布数 約50万部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨	
			12月1日	今治市内	広く問題についての関心と認識を深めるため、市広報誌を媒体とする周知・広報を実施した ・実施主体 今治市 ・配布物 広報誌「広報今治」 ・配布数 67,500部	
			12月	伊予市内全戸配布 (自治会未加入世帯を除く)	本市出身の特定失踪者問題を取り上げることで、より市民の関心を高め、世論の活性化を図るため、広報紙を通じて周知・啓発を行った ・実施主体 伊予市 ・配布物 広報いよし12月号 ・配布数 約13,000部	伊予市広報委員
	12月		四国中央市内	市の広報紙「広報 四国中央」へ啓発記事を掲載した 実施主体 四国中央 配布部数 約33,000部		
	12月		東温市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌を媒体とする周知・広報を実施した ・実施主体 東温市 ・配布物 自治体広報誌「とうおん」12月号 ・配布数 10,500部		
	12月1日	伊方町内	・実施主体 伊方町 ・配布先 町内全戸			
懸け垂れ幕等	12月10日～16日	伊予市庁舎	北朝鮮人権侵害問題啓発週間について、市民に広く周知するため、懸垂幕を掲示した ・実施主体 伊予市			
39	高知県	講演会・集会	12月6日	高知県立県民文化ホール(高知市)	・実施主体 高知市 ・講師 蓮池 薫 ・演題 「夢と絆を求めて～翻弄された運命のなかで」 ・参加人員 1001名	高知市教育委員会
			9月10日	宿毛文教センター	人権啓発講演会 演題:「夢と絆を求めて～翻弄された運命の中で～」 主催:宿毛市	NPO法人 じんけんネットすくも
		DVD上映会	11月23日	のいちふれあいセンター(香南市)	香南市の人権啓発フェスティバル(毎年11月下旬に開催)の人権啓発ブースにおいて、「北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ」『めくみ』を上映。 ・実施主体 香南市	高知地方法務局香美支局 高知県立城山高等学校生徒会
		学習会	12月13日～14日	須崎集会所(四万十市) 大宮集会所(四万十市)	人権学習会の中で、北朝鮮人権侵害問題について説明、啓発週間ポスターを資料として掲示して啓発週間の趣旨・内容を説明。 ・実施主体 四万十市	
		啓発資料	12月4日	高知市中央公園 (高知市)	じんけんふれあいフェスタで啓発パンフレット(内閣府作成)を配布する。 ・実施主体 高知県 ・配布部数 約200部	(公財)高知県人権啓発センター
			11月～1月	県内	啓発週間ポスター(法務省作成)を掲出する。 ・実施主体 高知県及び県内市町村	
		ホームページ	11月11日～	県ホームページ	・実施主体 高知県 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発内容	
		列車、地下鉄、バス中吊り広告	11月～12月	県内	・実施主体 高知県 ・交通機関 とさでん交通 ・広報台数 1台	(公財)高知県人権啓発センター
		その他	通年	県内	高知家手帳(県民手帳:県統計協会作成)のカレンダー日記の12月10日欄で同啓発週間を標記することで県民への周知。	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	高知県	その他	12月	南国市内	毎年人権週間時期に合わせて配布する人権カレンダーに当該週間を掲載した。 ・実施主体 南国市 ・配布部数 1000部	
40	福岡県	講演会・集会	12月16日	えーるピア久留米 視聴覚ホール (久留米市)	・実施主体 政府拉致問題対策本部・福岡法務局・福岡県・久留米市・福岡県人権擁護委員連合会・久留米市人権啓発推進協議会 ・第1部 講演会 ・講師 飯塚 繁雄さん ・演題 すべての拉致被害者の帰国を！ ・第2部 映像作品上映 「～メッセージ～家族たちの思い」 ・参加人員 229名	後援 文部科学省
			12月16日	えーるピア久留米 視聴覚ホール (久留米市)	・実施主体 政府拉致問題対策本部・福岡法務局・福岡県・久留米市・福岡県人権擁護委員連合会・久留米市人権啓発推進協議会 ・第1部 講演会 ・講師 飯塚 繁雄さん ・演題 すべての拉致被害者の帰国を！ ・第2部 映像作品上映 「～メッセージ～家族たちの思い」 ・参加人員 229名	後援 文部科学省
			12月4日	柳川市三橋公民館	人権週間・障がい者・北朝鮮人権侵害問題の合同事業として柳川市人権を考えるつどいをテーマに開催 ・講師 南恵昭さん ・主催 柳川市・柳川市教育委員会・柳川市障がい者協議会	人権擁護委員会
			12月11日	生涯学習館夢サイトかほ (嘉麻市)	・実施主体 嘉麻市・嘉麻市教育委員会 ・講師 蓮池 薫 氏 ・演題 「夢と絆」 ・参加人員 350名	
			12月11日	大刀洗町ドリームセンター ドリームホール	・実施主体 大刀洗町(生涯学習課) ・講師 蓮池 薫 氏 ・演題 夢と絆 ・参加人員 681名	
		DVD上映会	12月4日	ムラおこしセンター (うきは市)	・実施主体 うきは市人権フェスティバル実行委員会 ・人権フェスティバルにおいて、アニメ「めぐみ」を上映 ・フェスティバル全体参加者 約700名	
		街頭啓発活動	12月4日	柳川市三橋公民館	啓発物品ティッシュを配布。 ・実施主体 柳川市 ・配布部数400個	
			12月	大牟田市内	啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布。 ・実施主体 福岡県及び県内市町村 ・配布部数 1,000部(チラシ)	福岡県出先機関、人権擁護委員、市議会、教育委員会
			12月	大牟田市内	啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布。 ・実施主体 福岡県及び県内市町村 ・配布部数 1,000部(チラシ)	福岡県出先機関、人権擁護委員、市議会、教育委員会
			12月1日	太宰府市内	人権週間啓発チラシと同時に啓発チラシ配布。 ・実施主体 太宰府市 ・配布数 市内400部	太宰府市人権擁護委員
			12月1日	朝倉市内9カ所 スーパー等	人権週間の街頭啓発の際、併せてチラシを配布。 ・実施主体 朝倉市 ・チラシ配布数 2,200部	
			12月1日	遠賀町内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、人権週間リーフレットの中に同週間の趣旨、啓発事項を掲載し配布した。 ・実施主体 遠賀町 ・配布物 人権週間リーフレット ・配布数 800部	
		パネル・写真展示	12月12日～16日	福岡県庁1階ロビー	・実施主体 福岡県 ・展示内容 拉致被害者の写真、ご家族のメッセージ等のパネル	北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会
			12月10日～16日	人権啓発センター展示室内(久留米市)	・実施主体 久留米市 ・展示物 拉致問題に関するパネル	
			12月12日～16日	田川市役所玄関ロビー	・実施主体 田川市 ・展示内容 「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう」 パネル13枚	
			12月9日～16日	大川市庁内ロビー	広く同問題についての関心と認識を深めるため、パネルを展示。 ・実施主体 大川市	
			12月10日～16日	大野城まどかびあ ギャラリーモール	ポスターや関連資料等をパネルに掲示した。 パネル展を周知するために、市HPの掲載及びSNS(Facebook, Twitter, LINE, Google+)の配信を実施した。 ・実施主体 大野城市	北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会 (パネルデータ提供)

都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
福岡県	パネル・写真展示	12月9日～11日	宗像ユリックス(宗像市)	人権ポスター・標語の展示に併せて、北朝鮮人権侵害問題啓発ポスター、リーフレットを設置した。 ・実施主体 宗像市(人権対策課)	
		12月2日～16日	柳川市三橋公民館	北朝鮮により拉致被害者に関するパネルを展示 ・実施主体 柳川市	北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会
		12月11日～20日	大刀洗町ドリームセンター ロビー	北朝鮮拉致被害者等のパネル展示 人権講演会から10日間、ドリームセンター玄関ロビーに展示。 ・実施主体 大刀洗町	北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会
	DVD放映(常時)	12月12日～16日	福岡県庁1階ロビー	・実施主体 福岡県 ・DVD アニメ「めぐみ」12/12～13 ご家族のメッセージ12/14～16 (パネル展示と同時開催:ロビーTVで放映)	
	啓発資料	11月～12月	福岡県内	啓発週間ポスターを掲出し、啓発週間チラシを配布。 ・実施主体 福岡県及び県内市町村	法務省 内閣官房拉致対策本部
		10～11月	志免町役場庁舎内	同問題についての関心と認識を深めるため、11月18日福岡市開催の拉致問題啓発舞台劇公演について、ポスターの掲出及びチラシの設置(配布)。 ・配布部数 ポスター…1枚 チラシ…30枚	内閣官房拉致問題対策本部 福岡市
		10月下旬～11月中旬	飯塚市庁舎内	拉致問題啓発舞台劇に関するポスターを掲示するとともに、窓口でチラシを配布。 ・実施主体 飯塚市 ・啓発資料 ポスター1枚、チラシ100枚	内閣官房拉致問題対策本部 福岡市
		12月1日～9日	中間市中央公民館	人権週間作品展に合わせ、会場に啓発週間ポスターを掲出。 ・実施主体 中間市	
		12月10日	大木町こっぼーっとホール	「人権週間のつどい」の参加者に対し、啓発チラシを配布 ・実施主体 大木町	
	ホームページ	通年 (講演会・パネル展に ついては11～12月)	福岡県ホームページ	・実施主体 福岡県 ・掲載内容 啓発週間の趣旨 講演会・パネル展開催情報など	
		12月21日～	福岡県ホームページ口	・実施主体 福岡県 ・インターネットTV 県政ニュースチャンネルで、拉致問題講演会及びパネル展の様子を動画配信	
		12月	大川市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載。 ・実施主体 大川市	
		11月～12月	築上町ホームページ	・実施主体 築上町 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		11月～12月中旬	飯塚市ホームページ	・実施主体 飯塚市 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、「拉致問題を考えるみんなの集い」開催に係る記事	
		11月～12月	太宰府市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、ホームページに同週間の趣旨、啓発事項を掲載。 ・実施主体 太宰府市	
		11月15日～12月16日	宇美町ホームページ	・実施主体 宇美町 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項、久留米市で開催される平成28年度北朝鮮人権侵害問題啓発講演会の案内	
	広報誌	11月	福岡県内	・実施主体 福岡県 ・配布物 広報紙「福岡県だより」11月号 ・配布数 211万部 ・掲載内容 啓発週間趣旨、講演会の開催	
		12月	大牟田市内	・実施主体 大牟田市 ・配布物 広報紙「おおむた」(12月1日号) ・配布数 54,300部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		11月	直方市内	・実施主体 直方市 ・配布物 広報紙「市報のおがた」(11月15日号) ・配布数 2万部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、県講演会情報	
		12月1日	田川市内	・実施主体 田川市 ・配布物 広報紙「広報たがわ」(12月1日号) ・配布数 19,500部	
		12月	筑後市内	・実施主体 筑後市 ・配布物 広報紙「広報ちくご」(12月号) ・配布数 約18,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
		12月	大川市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌に同週間の趣旨、啓発事項を掲載。 ・実施主体 大川市 ・配布物 市報おおかわ(11月15日号) ・配布数 13,200部	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
福岡県	広報誌	12月	豊前市内	・実施主体 豊前市 ・配布物 広報誌(12月号) ・配布数 10000部 ・啓発週間の趣旨、啓発事項等		
		12月	春日市内	・実施主体 春日市 ・配布物 市報「かすが」(12月1日号) ・配布数 49,400部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	大野城市内	市広報「大野城」にて周知・広報を実施した。 ・実施主体 大野城市 ・配布物 広報「大野城」 ・配布部数 約43,000部		
		11月25日	遠賀町内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、人権週間リーフレットの中に同週間の趣旨、啓発事項を掲載し配布した。 ・実施主体 遠賀町 ・配布物 人権週間リーフレット ・配布数 8,100部		
		12月	小竹町内	・実施主体 小竹町 ・配布物 広報こたけ「ひまわりだより」12月号 ・配布部数 3,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		11月	東峰村内	・実施団体 東峰村 ・配布物 広報紙「東峰」(11月号) ・配布数 850部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	大刀洗町内	・実施主体 大刀洗町 ・配布物 大刀洗町広報12月号 ・配布部数 5,150部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	大木町内	・実施主体 大木町 ・配布物 広報おおき(12月号) ・配布部数 4,800部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、講演会案内		
		12月	川崎町内	・実施主体 川崎町 ・配布物 広報かわさき(12月号) ・配布数 7,500部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	吉富町内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌に同週間の趣旨・啓発事項を掲載した。 ・実施主体 吉富町 ・配布物 広報「よとみ」12月号 ・配布数 2,800部		
		12月	上毛町内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌を媒体とする周知・広報を実施した。 ・実施主体 上毛町 ・配布物 広報「上毛」 ・配布数 3,000部		
		12月	築上町内	・実施主体 築上町 ・配布物 広報誌「広報ちくじょう(12月号)」 ・配布数 7,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	みやま市内	・実施主体 みやま市 ・配布物「広報みやま」12月1日号) ・配布数 12,800部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	糸島市内	・実施主体 糸島市 ・配布物 広報誌「いとしま」(12月1日号) ・配布数 37,300部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	小郡市内	・実施主体 小郡市 ・配布物 広報誌「おごおり」(12月1日号) ・配布数 約22,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月	篠栗町内	・実施主体 篠栗町 ・配布物 広報紙(12月1日号) ・配布数 10,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
		12月1日	芦屋町内	・実施主体 芦屋町 ・配布物 「広報あしや」(12月1日号) ・発行部数 6,780部		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	福岡県	広報誌	12月	水巻町内	・実施主体 水巻町 ・配布物 広報みずまき(12/10号) ・配布数 13,200部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項	
			12月	太宰府市内	・広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報誌に同週間の趣旨、啓発事項を掲載。 ・実施主体 太宰府市 ・配布物 広報誌「だざいふ」(12月号) ・配布数 市内28,454部	
		懸け垂れ幕等	12月10日～16日	福岡県庁	・実施主体 福岡県	
		館内放送	12月12日～16日	福岡県庁	・啓発週間及び講演会、パネル展の紹介 ・実施主体 福岡県	
41	佐賀県	講演会・集会	9月25日	佐賀市文化会館大ホール	・実施主体 佐賀県・佐賀市 ・講師 蓮池 薫氏 ・演題 夢と絆 ～拉致が奪い去ったもの、そして取り戻すべきもの～ ・参加者 900人	・佐賀県議会北朝鮮拉致問題早期解決促進議員連盟(佐賀県議会拉致議員)・北朝鮮に拉致された日本人を救出する佐賀県民の会(救う会佐賀)
		街頭啓発活動	11月26日	・ゆめタウン佐賀 ・佐賀駅バスセンター	・人権週間佐賀市啓発キャンペーンチラシの配布 ・実施主体 佐賀市 ・チラシ配布部数 1,100枚	・佐賀市社会人権・同和教育推進協議会 ・人権擁護委員
		パネル・写真展示 署名活動	12月10日	神埼市はんぎーホール	・ふれあい人権フェスタ2016における啓発パネルの展示及び署名活動 ・実施主体 佐賀県、神埼市ほか ・参加人員 500人	佐賀地方法務局、佐賀県人権擁護委員連合会、佐賀県教育委員会、神埼市教育委員会、佐賀地方法務局、佐賀県人権啓発活動ネットワーク協議会、救う会佐賀
		パネル・写真展示	8月9日～14日	鳥栖市立図書館	・8月の同和問題啓発強調月間における啓発パネル展において拉致問題についてのパネルを展示 ・実施主体 鳥栖市	
			12月9日	伊万里市民センター	・ハートフルフォーラムにおける啓発パネルの展示 ・実施主体 伊万里市	北朝鮮に拉致された日本人を救出する佐賀県民の会(救う会佐賀)
		啓発資料	通年	佐賀市保健福祉会館 (ほほえみ館)	・啓発ポスターの掲示・チラシの設置 ・実施主体 佐賀市	
			11月～12月	佐賀市内公民館・コミュニティセンター	・啓発ポスターの掲示・チラシの設置 34ヶ所 ・実施主体 佐賀市	
			11月～12月	吉野ヶ里町役場三田川庁舎	・啓発ポスターの掲示 ・実施主体 吉野ヶ里町	
			7月29日～9月25日	白石町庁舎	・啓発ポスターの掲示 ・実施主体 白石町	
			8月1日～9月25日	太良町庁舎	・啓発ポスターの掲示 ・実施主体 太良町	
			11月26日～12月25日	佐賀駅バスセンター	・啓発ポスターの掲示 ・実施主体 佐賀市	
		ホームページ	通年	佐賀県ホームページ	・講演会、パネル展等イベント告知及び結果の掲載ほか啓発事項 ・実施主体 佐賀県	
		広報誌	12月	佐賀県内	・県民だより12月号に啓発記事を掲載 ・実施主体 佐賀県 ・配布部数 310,000部(各戸配布)	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月10日～16日	佐賀県内	・ラジオ放送による啓発スポット広告 ・実施主体 佐賀県 ・放送回数 7回×2局 ・放送局 FM佐賀、NBCラジオ佐賀	
		図書コーナー	12月1日～14日	佐賀市立図書館本館	・人権に関する図書の特設コーナーを展示 ・啓発ポスターを掲示 ・実施主体 佐賀市 ・期間中の来館者 18,501人	・佐賀市立図書館
		42	長崎県	署名活動	10月27日～12月2日	市役所内
署名活動 パネル・写真展示	12月5日～12日			対馬市交流センター 3階	パネル展示と署名	長崎県町村会
啓発資料	12月1日～16日			本館ロビー 支所・行政センター	ポスター掲示	
	12月9日～16日			本庁舎	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 内閣府拉致問題対策本部 ・ポスター掲示部数 1部	内閣府拉致問題対策本部
	12月9日～16日			本庁舎、有明支所 各公民館(7か所)	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間チラシの設置 ・実施主体 長崎県警 島原警察署 ・チラシ設置部数 80部	長崎県警 島原警察署
	11月～12月			諫早市内公共施設内	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 ・実施主体 長崎県(諫早市)	
	10月25日～11月4日			松浦市庁舎・各支所、各公民館	・啓発週間ポスターの掲示	長崎地方法務局平戸支局 平戸人権擁護委員協議会
	12月10日～16日			南島原市庁舎	北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスター	
通年	新上五島町本庁舎	北朝鮮拉致問題啓発ポスター(俳優の津川氏掲載のものです)				

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	長崎県	ホームページ	11月～12月	波佐見町ホームページ	啓発週間の趣旨、啓発事項を掲載 ・実施主体 波佐見町	
		広報誌	12月	市内一円	12月10日から16日までの一週間は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」である旨の周知記事を掲載	
			11月	波佐見町	広報紙「広報波佐見(11月号)」に啓発週間の趣旨・啓発事項を掲載して配布 ・実施主体 波佐見町	
		その他	12月9日	市内	・防災行政無線での啓発週間の周知 ・放送時間帯 19:30 ・回数 1回	松浦警察署
			12月9日	下対馬	・防災無線による放送 ・北朝鮮人権侵害問題啓発週間の放送啓発	対馬南警察署
43	熊本県	講演会・集会	12月17日	熊本県庁本館 地下大会議室	県民の拉致問題に対する理解を一斉深めるために講演会を開催した。 ・実施主体:熊本県、熊本県教育委員会 ・講師: 内閣官房拉致対策本部事務局 総務・拉致被害者等支援室長 足達雅英氏 北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会会長 西岡力氏 参加人員:約350人	熊本県教育委員会 北朝鮮に拉致された日本人を救出する熊本県議員の会 北朝鮮に拉致された日本人を救出する熊本 の会 政府拉致問題対策本部 熊本地方事務局
		DVD上映会	12月17日	熊本県庁本館 地下大会議室	北朝鮮拉致問題解決に向けた講演会の開会に先立ち、拉致被害者救出を願う歌「空と海の向こう」、「拉致被害者家族のビデオメッセージ」を上映した。 ・実施主体:熊本県	
		署名活動	10月1日～31日	五木村庁舎	・実施主体:五木村 ・内容:村職員等への署名の協力	北朝鮮に拉致された日本人を救出する熊本 の会
		パネル・写真展示	12月	県庁舎内	啓発週間周知用の看板を県庁舎内に設置 ・実施主体:熊本県	
			12月	県庁舎内	拉致被害者松木薫さん、増元のみみさんに関するパネルを展示した。 実施主体:熊本県	
		啓発資料	11月～12月	県内	県内各所に啓発ポスターを掲示した。 ・実施主体 熊本県及び県内市町村	
			11月～1月	産山村内	・実施主体:産山村 ・内容:庁舎内に啓発ポスターを掲示した。	
			11月～12月	長洲町役場 他庁内公共施設	・実施主体:長洲町 ・内容:北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示。	
			11月11日～12月28日	宇土市仮設庁舎	・実施主体:宇土市 ・内容:北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示及びチラシの配布	
			12月	宇城市庁舎内	・実施主体:宇城市 ・内容:啓発週間ポスターを掲示	
			通年	苓北町庁舎及び町内各公民館	・実施主体:苓北町 ・内容:熊本県から配布されたポスターを掲示し、併せて啓発資料を配付した。	
			通年	山鹿市山鹿隣保館 鹿本隣保館 鹿尖隣保館	・実施主体:山鹿市 ・内容:関係ポスター掲示	
			通年	五木村庁舎	・実施主体:五木村 ・内容:北朝鮮人権侵害問題啓発ポスターの掲示	北朝鮮に拉致された日本人を救出する熊本 の会
		ホームページ	12月1日～16日	宇土市ホームページ	・実施主体:宇土市 ・内容:北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めるための啓発、熊本県による講演会開催のお知らせ	
			12月1日～16日	市ホームページ	・実施主体:人吉市 ・掲載内容:啓発週間の趣旨、啓発事項	
		広報誌	11月	県内	・実施主体:熊本県 ・媒体名:県広報誌「こころ通信」 ・掲載内容:啓発週間の趣旨、啓発事項等	
			3月	嘉島町内	・実施主体:嘉島町 ・配布物:広報かしま3月号 ・配布数:3,350部 ・掲載内容:啓発事項	
			12月	西原村内	・実施主体:西原村 ・配布物:広報誌「広報西原」(12月号) ・配布数:2,400部 ・掲載内容:啓発週間の趣旨、啓発事項	
			12月	菊陽町	・実施主体:菊陽町 ・内容:北朝鮮人権侵害問題啓発週間の記載 ・広報誌配付世帯数:16,000部	
			12月1日	広報ひとよし	・実施主体:人吉市 ・配布物:広報ひとよし(12月1日号) ・配布数:14,000部 ・掲載内容:啓発週間の趣旨、啓発事項	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	熊本県	新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月8日	エフエムやつしろ	・実施主体:八代市 ・内容:拉致問題とは、北朝鮮人権侵害問題啓発週間について、八代市の取り組み、北朝鮮拉致問題解決に向けた講演会についてのお知らせ	
			11月	県内	新聞広告を利用し、人権週間及び北朝鮮人権侵害問題啓発週間の内容を周知した。 ・実施主体:熊本県 ・掲載紙:熊本日日新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、西日本新聞	
44	大分県	DVD上映会	12月10日	人権週間イベント (臼杵市中央公民館)	アニメ「めぐみ」の上映 ・実施主体 大分県 臼杵市	大分県教育庁、大分地方方法務局、大分県人権擁護委員連合会、大分県人権教育・啓発推進協議会
			12月12日～16日	中津市役所	アニメ「めぐみ」の上映 ・実施主体 中津市	
			12月13日	豊後高田市隣保館	アニメ「めぐみ」の上映 ・実施主体 豊後高田市	
		街頭啓発活動	11月30日	大分市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、街頭で人権週間とあわせたチラシを配布した。 ・実施主体 大分県 ・配布部数 1,000部	大分地方方法務局、大分県人権擁護委員連合会、大分県教育庁
			12月1日	大分市内中心部	広く同問題についての関心と認識を深めるため、街頭啓発活動にてチラシを配布した。 ・実施主体 大分市・大分市教育委員会 ・配布部数 約700部	
		パネル・写真展示	12月5日～12日	別府市役所	北朝鮮拉致に関するパネル展示 ・実施主体 別府市	
			12月12日～16日	中津市役所	横田夫妻の講演会時の写真展示 ・実施主体 中津市	
			12月5日～16日	日田市役所	北朝鮮人権侵害問題に関するパネル展示 ・実施主体 日田市	
		啓発資料	11月下旬	大分県内	啓発週間ポスター・チラシによる啓発 ・実施主体 大分県及び県内市町村	
			11月～12月	杵築市内	啓発週間の内容を隣保館機関紙に2回掲載のうえ配布 ・実施主体 杵築市隣保館 ・配布部数 各500部	
		ホームページ	12月1日～16日	大分市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページ上で広報を行った。 ・実施主体 大分市・大分市教育委員会	
			通年	杵築市ホームページ	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市ホームページで広報 ・実施主体 杵築市	
		広報誌	12月1日	大分市内全戸及び郵便局、銀行等	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市報で広報を行った。 ・実施主体 大分市・大分市教育委員会 ・配布部数 約205,000部	
			12月	竹田市全世帯	・配布物 広報誌「広報竹田」(12月号) ・配布部数 9,400部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 竹田市	
	12月		豊後高田市全世帯	アニメ「めぐみ」DVD上映会開催のお知らせ ・実施主体 豊後高田市		
	12月		杵築市全世帯	広く同問題についての関心と認識を深めるため、市報に掲載 ・実施主体 杵築市		
45	宮崎県	DVD上映会	11月30日～12月4日	県庁舎 (本館県民室)	県庁本館県民室で啓発用DVD 実施主体:県	
		パネル・写真展示	12月6日～18日	県立図書館 1Fギャラリー	啓発用パネルの展示及びチラシの展示・配布、DVDの上映 実施主体:県	県立図書館
			11月28日～12月4日	県庁舎 (本館1F展示ギャラリー)	啓発用パネルの展示、内閣府等作成パンフレット、啓発用チラシの配布 実施主体:県	
		啓発資料	11月下旬	本庁舎・出先機関、市町村	啓発資料による周知・広報 実施主体:県及び県内市町村	県内市町村
			11月下旬発行	関係団体	情報誌「じんげんの風」への掲載北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12/10～16) 県立図書館企画展のお知らせ等 実施主体:県	県人権同和対策課
		ホームページ	通年	県ホームページ	拉致問題に関するページを掲載 1000万人署名活動の協力依頼を掲載 実施主体:県	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	①12月11日 ②12月13日	①新聞各社 ②MRTラジオ	①県政けいじばん ②おはよう県庁です。 北朝鮮人権侵害問題啓発週間のお知らせ 実施主体:県	
	懸け垂れ幕等	12月9日～16日	県庁舎(8号館)、県総合庁舎(都城市、延岡市)	懸垂幕の掲出 北朝鮮人権侵害問題啓発週間のお知らせ 実施主体:県 掲出数:各1		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
46	鹿児島県	講演会・集会	12月18日	鹿児島市民文化ホール	・講演会及びコンサート 実施主体:人権擁護委員連合会等	人権擁護委員連合会、法務省、九州人権擁護委員連合会、鹿児島県人権擁護委員連合会、鹿児島地域法務局
			8月18日 10月16日	屋久島町、鹿屋市	講演会(市川修一・龍子夫妻)の開催 実施主体:屋久島町、鹿屋市	
		DVD上映会	10月16日 12月7～27日	鹿児島県、鹿児島市、霧島市、鹿屋市	アニメ「めぐみ」の上映 実施主体:鹿児島県、鹿児島市、霧島市、鹿屋市	
			街頭啓発活動	8月12日 12月9日	日置市東市来、日置市吹上町さつま湖前	日置市にて路上等にてチラシ等配布 実施主体:日置市
		11月～12月		霧島市、鹿屋市	募金活動 実施主体:霧島市、鹿屋市	支援する会鹿児島
		学習会	9月16日 9月30日 10月27日 11月16日	霧島市	実施主体:霧島市	霧島市教育委員会
			署名活動	通年	県各振興局・支庁、霧島市、鹿屋市、西之表市、長島町、錦江町、中種子町	実施主体:鹿児島県、霧島市、鹿屋市、西之表市、長島町、錦江町、中種子町
		パネル・写真展示	12月～2月	県各地域振興局・各支庁、鹿児島市、鹿屋市、出水市、西之表市、霧島市、伊佐市、長島町、錦江町、中種子町	拉致被害者及び特定失踪者等に関するパネルを展示 実施主体:鹿児島県及び9市町	
		啓発資料	11月～12月	県内	啓発週間ポスターの掲出 ・実施主体 鹿児島県及び県内市町村	法務省
			11月～12月	県内	チラシ(鹿児島県作成)の配布 ・実施主体 鹿児島県及び県内市町村	
		ホームページ	通年	鹿児島県、鹿児島市、鹿屋市、垂水市、霧島市、中種子町	拉致問題に関する情報を掲載 実施主体:鹿児島県、鹿児島市、鹿屋市、垂水市、霧島市、中種子町	
		広報誌	12月	県内	啓発週間に交わせて、県広報紙に掲載 実施主体:鹿児島県 配布部数:74000部	
			8月～12月	鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、垂水市、薩摩川内市、日置市、霧島市、南さつま市、志布志市、伊佐市、始良市、南九州市、三島村、十島村、さつま町、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町、屋久島、中種子町、南種子町、龍郷町、知名町、与論町、天城町、与論町	各自治体発行の広報紙等に掲載 実施主体 県内26市町村(約532,000部)	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	11月～12月	県内	・実施主体 鹿児島県 ・放送局 MBCラジオ、FMかごしま	
			12月	宇検村 霧島市	・実施主体 宇検村、霧島市 ・放送局 NPO法人 エフエムうけん FMせりしま	
		電光掲示板・動画広報モニター	通年	鹿児島県庁舎	県庁敷地内の電光掲示板を利用 実施主体:鹿児島県	
		懸け垂れ幕等	通年	霧島市、始良市、鹿屋市	実施主体:霧島市、始良市、鹿屋市	
			12月	鹿屋市、宇検村	ブルーリボンツリー飾り 実施主体:鹿屋市、宇検村	
		館内放送	12月	鹿児島県、鹿児島市、鹿屋市、大崎町	実施主体:鹿児島県、鹿児島市、鹿屋市、大崎町	
		ブルーリボンバッジの着用	通年	鹿児島県、霧島市、鹿屋市、始良市、中種子町	職員へのブルーリボン着用の呼びかけ 実施主体:鹿児島県、霧島市、鹿屋市、始良市、中種子町	
公用車への啓発マグネット・ステッカーの貼り付け	通年	霧島市	実施主体:霧島市			
その他	11月～12月	中種子町、龍郷町、与論町、大崎町	市町内無線 ・実施主体 中種子町、龍郷町、与論町、大崎町			
47	沖縄県	演劇公演・コンサート(PV含む)	12月20日	浦添市てだこホール(大ホール)	・実施主体 内閣官房拉致問題対策本部、浦添市 ・行事内容 「めぐみへの誓い-奪還-」の上映	内閣官房拉致問題対策本部(主催)、浦添市(主催)、沖縄県(後援)
		パネル・写真展示	12月5日～8日	県庁1階ロビー	・実施主体 沖縄県 ・展示内容 拉致問題に関するパネル	
			12月12日～16日	那覇市役所	・実施主体 沖縄県 ・展示内容 拉致問題に関するパネル	那覇市役所
		啓発資料	11月～12月	県内	・実施主体 沖縄県及び県内市町村 ・実施内容 啓発週間チラシの配布・掲示	
ホームページ	通年	県ホームページ	・実施主体 沖縄県 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項			

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
【1】	札幌市	講演会・集会	10月30日	札幌グランドホテル	「拉致問題を考える道民集会」の実施 ・映画上映「拉致 私たちは何故、気がなかったのか！」 ・開会挨拶(政府関係者、北海道関係者、札幌市関係者、救う会北海道関係者による挨拶) ・講演(木下公勝氏、拉致被害者家族連絡会代表 飯塚繁雄氏) ・実施主体: 政府拉致問題対策本部、北海道、札幌市、北朝鮮に拉致された日本人を救出する北海道の会	・政府拉致問題対策本部 ・北海道 ・北朝鮮に拉致された日本人を救出する北海道の会
		啓発資料	5月	市役所本庁舎、各区役所(10区)	・拉致問題啓発パンフレット(北海道作成)を市民向けに配架 ・実施主体 札幌市 ・配架部数 市役所本庁舎 29部 区役所 300部(各区役所につき30部)	
			12月	市役所本庁舎、各区役所(10区)	・啓発週間ポスター(札幌市法務局から提供)の掲出 ・実施主体 札幌市 ・配布部数 市役所本庁舎 1部 区役所 10部(各区役所につき1部)	
			11月30日～12月9日	市役所本庁舎	・「国際シンポジウムー拉致問題解決に向けた国際連携ー」広報用チラシ及びポスターの掲出 ・実施主体 札幌市 ・配布部数 2部(ポスター)、50部(チラシ)	
		電光掲示板・動画広告モニター	12月3日～16日	札幌駅前通地下歩行空間	・大型ビジョンによる周知・広報 ・テキストとポスター画像(札幌市法務局から提供)の掲出 ・実施主体: 札幌市 【テキスト】 北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12月10日～16日 拉致問題その他北朝鮮による人権侵害問題に対する認識を深めましょう。 www.rachi.go.jp (政府 拉致問題対策本部)	
12月5日～18日	道新メガビジョン (札幌市中央区南4条西3丁目 すすきのビル壁面)		・大型ビジョンによる周知・広報 ・テキストの掲出 ・実施主体: 札幌市 【テキスト】 北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12月10日～16日 拉致問題その他北朝鮮による人権侵害問題に対する認識を深めましょう。 www.rachi.go.jp (政府 拉致問題対策本部)			
【2】	仙台市	DVD上映会	12月12日～16日	仙台市役所本庁舎 ギャラリーホール	拉致被害者のパネル・写真展示と併せて、啓発アニメ「めぐみ」を放映した。 実施主体: 仙台市	
		パネル・写真展示	12月12日～16日	仙台市役所本庁舎 ギャラリーホール	拉致問題への関心と認識を深めることを目的として、写真展を開催した。 ・実施主体: 仙台市 ・実施内容: パネル等の展示、啓発アニメ「めぐみ」の放映、啓発ポスターの掲示	
		啓発資料	11月下旬から 順次配布	仙台市内	拉致問題対策本部事務局より送付されたポスター・チラシを掲出・配布した。 実施主体: 仙台市	
		ホームページ	12月8日～16日	仙台市ホームページ	仙台市公式ホームページにより広報を実施した。 実施主体: 仙台市	
		広報誌	12月初旬	仙台市内	広報誌に記事を掲載することにより広報を実施した。 実施主体: 仙台市 広報誌: ・仙台市政だより ・フリーペーパー「ばど」	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	12月10日～16日	仙台市内	拉致問題への関心と認識を深めるため、ラジオにより広報を実施した。 ・実施主体: 仙台市 【ラジオ放送】市で枠を持っている5局で放送 ・放送局: 東北放送、Date fm、ラジオ3、エフエムたいはく、fmいずみ	
		自販機メッセージボード	12月9日～16日	仙台市内10か所の自動販売機	自販機メッセージボードにより広報を実施した。 実施主体: 仙台市	
		館内放送	12月10日～16日	仙台市役所本庁舎	庁内放送により広報を実施した。 実施主体: 仙台市 放送回数: 午前1回、午後1回	
【3】	さいたま市	啓発資料	通年	さいたま市役所本庁舎等	同問題について関心と認識を深めるため、ポスターを掲示 ・実施主体 さいたま市	
		ホームページ	通年	市総務課窓口 市ホームページ	家族会や救う会が行っている署名活動をホームページで紹介し、署名用紙を窓口設置及びホームページに掲載している。	・北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 ・北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先	
	さいたま市	広報誌	12月	さいたま市内	・配布物 「市報さいたま」(12月号) ・配布数 59万5,700部 ・掲載内容 北朝鮮人権侵害問題啓発週間の趣旨 ・実施主体 さいたま市		
		懸け垂れ幕等	12月9日～16日	さいたま市役所本庁舎及び各区役所	広く同問題について関心と認識を深めるため、庁舎入口等に看板を設置 ・実施主体 さいたま市		
[4]	千葉市	啓発資料	12月10日～16日	千葉市庁舎	・北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示及びチラシの配布 ・実施主体(千葉市) ・チラシ配布枚数 100枚程度		
[5]	川崎市	演劇公演・コンサート(PV含む) 講演会・集会 DVD上映会	10月2日	川崎市平和館屋内広場	(拉致被害者家族を支援するかわさき市民のつどい) ・国の取組報告 ・横田御夫妻御挨拶 ・横田めぐみさん救出に向けた活動を収めたドキュメンタリー短編映画の上映 ・ミニコンサート	【共催】 ・あさがおの会 ・川崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会	
		パネル・写真展示 DVD放映(常時) 啓発資料	①4月22日～24日 ②5月16日～20日 ③6月13日～17日 ④7月30日～31日 ⑤8月19日～21日 ⑥10月16日 ⑦11月12日～13日	①アトレ川崎店 ②地域住民交流拠点 「塚越の陽だまり」 ③川崎信用金庫中野島支店 ④高津図書館 ⑤東急電鉄 「住まいと暮らしのコンシェルジュ鷺沼駅前店」 ⑥川崎市とどろきアリーナ ⑦田園調布学園大学	(めぐみちゃんと家族のメッセージ～写真展) ・拉致被害者の横田めぐみさんの写真、川崎市の拉致被害者家族支援の取組の展示 ・その他拉致問題に関する資料や書籍の展示 ・拉致問題啓発映像の上映	【協力】 あさがおの会(①～⑦) 株式会社アトレ(①) 【共催・後援】 ②共催:(社)川崎市幸区社会福祉協議会 ③後援:川崎信用金庫 ④共催:川崎市教育委員会 ⑤後援:東京急行電鉄(株) ⑦共催:田園調布学園大学・学園祭実行委員会	
			通年	川崎市平和館	拉致問題の一日も早い解決に向けて、市民に拉致問題について理解を深め、関心を持ち続けてもらうことを目的として、常設の啓発コーナーを設けるもの		
		啓発資料	通年・随時実施 (啓発週間を含む)	川崎市役所本庁舎、川崎市平和館、拉致被害者家族を支援するかわさき市民のつどい会場、写真展会場等	・ポスターを市役所庁舎内に掲示 ・政府 拉致問題対策本部が発行している冊子類及び本市作成の拉致問題啓発に関するチラシを巡回写真展及び講演会・集会開催時に併せて配布	政府拉致問題対策本部事務局	
		ホームページ	通年	川崎市ホームページ	川崎市には、拉致被害者の横田めぐみさんの御両親が在住されており、本市では拉致問題の一日も早い解決に向けて、また拉致問題を風化させないために、市が実施する様々な取組について解説するもの。平成29年3月に更新		
		広報誌	通年・随時実施 (啓発週間を含む)	川崎市	「拉致被害者家族を支援するかわさき市民のつどい」をはじめとする啓発事業の掲載等		
		電光掲示板・動画広告モニター	①4月22日～28日 7月22日～28日 9月30日～10月6日 12月16日～22日 ②4月1日～9月30日	①アゼリアビジョン (川崎駅東西自由通路) ②You Tube「川崎市チャンネル」	拉致被害者横田めぐみさんの御両親が本市に在住していることから、横田御夫妻が拉致問題解決に向けた支援を訴えるメッセージビデオを放映することで、市民の皆様にも拉致問題に関心を持ち続けてもらうことを目的とするもの	【協力】 あさがおの会	
		懸け垂れ幕等	11月上旬～11月中旬 12月9日～12月16日 ※パナースタンドは、 2月以降も設置	パナースタンド:市役所 懸垂幕:幸、中原、高津、宮前、多摩、麻生区役所	拉致問題について市民に関心を持ち続けてもらうことを目的として、北朝鮮人権侵害問題啓発週間を中心とした期間に市役所又は区役所に拉致問題啓発用の懸垂幕等を掲出するもの		
		ブルーリボンバッジの着用	通年・随時実施 (啓発週間を含む)	川崎市	川崎市民権侵害者家族支援連絡会議等で職員に呼びかけ		
		その他	11月16日～12月中旬	川崎市	川崎市民権侵害者家族支援連絡会議の一環として、タクシーに人権週間(12月4日～12月10日)の啓発と併せて拉致問題の解決について啓発するステッカーを貼付し、広く市民に周知啓発を図るもの	【協力】 神奈川県タクシー協会川崎支部	
[6]	横浜市	講演会・集会	12月3日	新都市プラザ	実施主体:神奈川県・横浜市 内容:①横田めぐみさん写真展 ②資料・ポスター展示 ③チラシ配布 ④メッセージ募集 ⑤ビデオ上映 ⑥ミニコンサート ⑦拉致被害者家族、特定失踪者家族からの話 来場者数:10000人	共催:神奈川県 後援:横浜市 協力:あさがおの会	
		街頭啓発活動	7月31日	新都市プラザ	実施主体:横浜市 内容:横浜市人権キャンペーン会場内におけるパネル展、ビデオ上映	協力:あさがおの会(横田めぐみさんご家族支援の会)	
		パネル・写真展示	11月27日	神奈川公会堂	実施主体:横浜市 内容:横浜市人権講演会会場におけるパネル展示		
			12月7日～16日	市庁舎	実施主体:横浜市 内容:人権週間イベントとして設置した人権問題パネル展示コーナー内での拉致問題啓発パネル、資料の展示		
		ホームページ	通年	横浜市ホームページ	実施主体:横浜市 内容:啓発週間の周知、市の取組の紹介		
電光掲示板・動画広告モニター	12月10日～16日	市営地下鉄車内用	実施主体:横浜市 内容:拉致問題に関する啓発(市営地下鉄車内に設置された情報装置(1車両3か所)を使用し広告を表示)	(財)横浜市交通局協会			
[7]	相模原市	パネル・写真展示	4月3日	相模原市役所本庁舎	人権メッセージパネル展の実施に合わせ、横田めぐみさんのご両親のメッセージパネルを掲出し、市民の関心と認識を深める。		

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	相模原市	パネル・写真展示	9月17日～25日	あじさい会館	人権メッセージパネル展の実施に合わせ、横田めぐみさんのご両親のメッセージパネルを掲出し、市民の関心と認識を深める。	
9月27日～10月3日			シティプラザ橋本			
10月5日～11日			ユニコムプラザさがみはら			
12月10日～16日			あじさい会館	北朝鮮人権侵害問題について、市民の関心と認識を深めるため、パネル展を開催。 ・横田めぐみさんのご両親のメッセージパネル及び神奈川県選定失踪者パネルの展示		
広報誌		12月	相模原市内	北朝鮮人権侵害問題について、市民の関心と認識を深めるため、広報紙で同週間の期間等を周知する。 ・実施主体 相模原市 ・配布物 広報さがみはら 12月1日号 ・配布数 24万4,000部		
電光掲示板・動画広告 モニター		12月	小田急線相模大野駅北口 ペDESTリアンデッキ	北朝鮮人権侵害問題について、市民の関心と認識を深めるため、大型放映機器、電光掲示板に同週間の期間、強調事項を放映する。 ・実施主体 相模原市		
自販機メッセージボード	12月1日～16日	市内各所	北朝鮮人権侵害問題について、市民の関心と認識を深めるため、自販機メッセージボードで同週間の期間等を周知する。			
[8]	新潟市	演劇公演・コンサート(PV含む)	9月11日	新潟県民会館	「横田めぐみさんとのを誓うチャリティーコンサート」の開催 チャリティーコンサートの開催により、拉致問題の関心や認識を深める。収益の一部を拉致活動に寄付	横田めぐみさんの同級生の会
講演会・集会		11月15日	新潟市民芸術文化会館	広く県民が拉致問題について理解を深め、関心を持ち続ける契機となるための県民集会	新潟県(共催) 新潟日报社(共催)	
DVD上映会		12月16日	内野まちづくりセンター	「めぐみー引き裂かれた家族の30年」上映会、写真パネル展など	新潟県(共催)	
パネル・写真展示		7月1日～12月12日	市役所本館及び各区役所 他	広く拉致問題についての関心と認識を深めるための写真パネル展の開催(10回)	新潟県(共催)	
懸け垂れ幕等		通年	本庁舎本館・分館	懸垂幕の掲示 ①「市民の願い 横田めぐみさんたちの北朝鮮拉致事件の全面解決を」 ②「市民の願い 横田めぐみさん 大澤孝司さんたちの北朝鮮拉致事件の全容解明と全面解決を」		
ブルーリボンバッジの着用		通年	新潟市役所	市長、副市長などの着用		
その他		6月27日	新潟市アグリパーク	ケネディ駐日米国大使が同パーク内の食品加工支援センターの視察等に合わせ、北朝鮮による拉致問題について意見交換。	下山小学校 ローソンファーム新潟	
	11月15日	横田めぐみさん拉致現場	忘れるな拉致11.15県民集会に先立ち、加藤拉致問題担当大臣が横田めぐみさん拉致現場を視察	新潟県 他		
	12月1日	横田めぐみさん拉致現場	7月に着任した李(イ)在日韓国大使が来県し、横田めぐみさん拉致現場を視察			
[9]	静岡市	啓発資料	12月10日～16日	市区庁舎他	北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスターの掲示 実施主体 静岡市	
[10]	浜松市	啓発資料	通年	浜松市庁舎	実施主体:浜松市 内 容:ポスターの掲出	
ホームページ		通年	浜松市ホームページ	実施主体:浜松市 掲載内容:拉致の可能性がある本市出身者に関する情報提供依頼		
[11]	名古屋市	パネル・写真展示	12月2日～1月31日	なごや人権啓発センター	・啓発内容 なごや人権啓発センター展示室にパネルを設置 ・実施主体 名古屋市	
DVD放映(常時)		12月10日～17日	なごや人権啓発センター	・啓発内容 なごや人権啓発センター研修室においてDVD(めぐみ・拉致～許されざる行為)を放映 ・実施主体 名古屋市		
啓発資料		12月	名古屋市	・人権イベントにおいて啓発週間ポスター掲示等による広報を実施。 ・実施主体 名古屋市		
		11月～12月	名古屋市内施設等	・法務省より送付される「北朝鮮人権侵害問題啓発週間用ポスター」を市庁舎内及び市内市民利用施設に掲示 ・実施主体 名古屋市		
ホームページ		通年	市公式ウェブサイト	・啓発内容 啓発週間の趣旨、啓発事項 ・実施主体 名古屋市		
広報誌		10月17日	名古屋市市内	庁内人権啓発通信に、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の周知、及びその意義を記載し、全職員向けに発信		
図書コーナー		通年	なごや人権啓発センター	・啓発内容 拉致問題に関する図書やDVDの閲覧・視聴・貸出 ・実施主体 名古屋市		
その他(デジタルコンテンツによる周知・ 広報)	通年	なごや人権啓発センター	・啓発内容 なごや人権啓発センター展示室のPC(タッチパネル)にて啓発 ・実施主体 名古屋市			
[12]	京都市	啓発資料	12月10日～16日	市役所、各区役所・支所及び文化会館等	多くの市民が来庁する区役所・支所及び文化会館等において、法務省作成の啓発週間ポスターを掲示した。 ・配布部数 80部	
[13]	大阪市	演劇公演・コンサート(PV含む) 署名活動	2月18日	大阪府立労働センター(エルおおさか)	拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓いー奪還ー」 政府取組み報告 ミニコンサート 舞台劇上映 大阪ブルーリボンの会による署名活動	拉致対策本部 大阪府 大阪ブルーリボンの会

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	大阪市	街頭啓発活動	12月10日～16日	南海ビル 湊町リバープレイス 損保ジャパン日本興亜大阪ビル 府立中之島図書館 ピースおおさか 大阪水上バス	施設のライトアップ 啓発イベント(ミニコンサート)の実施 啓発グッズの配布	大阪府 協賛企業
		啓発資料	12月10日～16日	①市役所、各区役所・出張所及び庁内 関係機関 ②市役所、各区役所・出張所、地下鉄 駅、市立中学校・高等学校及び庁内関 係機関	①法務省作成の啓発週間ポスターを掲出 (220枚) ②拉致演劇ポスターを掲出(1,000枚)	
		ホームページ	通年	大阪市ホームページ	拉致問題の趣旨、啓発事項を掲載	
		広報誌	12月	大阪市内	人権情報誌による周知・広報 2月18日開催の舞台演劇の周知と拉致問題の趣旨、啓発事項を掲載 ・実施主体 大阪市 ・配布物 大阪市人権だより「KOKOROねっと」 ・発行部数 27,000部	
		ブルーリボンバッジの着用	12月10日～16日	大阪市役所	着用者:市長、副市長、市民局長、市民局理事、ダイバーシティ推進室長、関係職員等	
[14]	堺市	パネル・写真展示	12月9日～16日	堺市南区役所1階 エントランスホール	北朝鮮に拉致された日本人を救出するための写真展を実施し、市民の同問題についての関心と認識を深める。(「北朝鮮に拉致された日本人を救出する堺の会」所蔵の写真を展示)その際、同問題のメッセージを記載したのぼりを掲出する。	北朝鮮に拉致された日本人を救出する堺の会
		啓発資料	11月25日	市内主要駅等	市内主要駅等19か所において、人権週間啓発事業として市民等に配布する啓発物に同問題に関する事項を掲載し、市民の同問題についての関心と認識を深める。 ・配布物 啓発文付絆創膏配布数 40,000個	堺市人権教育推進協議会
		広報誌	11月末	堺市内各家庭	広報誌「広報さかい」12月号に週間啓発記事を掲載し、市内各戸に配布することで市民の同問題についての関心と認識を深める。 ・配布数 約400,000部	
		啓発資料 電光掲示板・動画広告モニター	12月10日～16日	市役所及び市施設	市役所及び市施設の掲示板へのポスターの掲出および庁舎案内表示盤やEYVインフォメーションへの表示を通じ、市民の同問題についての関心と認識を深める。また、堺市大小路線沿いの街路灯に北朝鮮人権侵害問題を含む人権啓発のための吊幕を掲出する。	
		懸け垂れ幕等	12月9日～16日	各区役所	各区役所にて同問題に関するメッセージを記載した懸垂幕を掲出し、市民の同問題についての関心と認識を深める。	
[15]	神戸市	パネル・写真展示	12月8日～14日	市役所花時計ギャラリー	広く同問題についての関心と認識を深めるため、啓発パネル展を開催した。 ・実施主体 神戸市	
		パネル・写真展示 DVD放映(常時)	12月12日～18日	神戸市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、ビデオ放映やパネル展等を実施した。 ・実施主体 神戸市	
		広報誌	12月	神戸市内	広く同問題についての関心と認識を深めるため、広報紙にパネル展・啓発展の実施情報を掲載した。 ・実施主体 神戸市 ・配布物 広報紙こうべ ・配布対象 神戸市内全世帯	
		懸け垂れ幕等	12月12日～19日	神戸市役所2号館	広く同問題についての関心と認識を深めるため、横断幕を設置した。 ・実施主体 神戸市	
[16]	岡山市	啓発資料	12月～3月	本庁舎総合案内など	・人権手帳に印刷する強調事項の一つに「北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう」を掲載 ・実施主体 岡山市 ・人権手帳配布部数 7,500冊	
[17]	広島市	講演会・集会	1月15日	広島県民文化センター□	「拉致問題を考える国民の集いin広島」 ・実施主体 政府拉致問題対策本部、広島県、広島市、北朝鮮に拉致された日本人を救う会広島、北朝鮮による日本人拉致問題の完全解決を図る広島市議会議員連盟	
		パネル・写真展示	10月13日～23日	西地域交流センター□	パネル展示、ポスターの掲出、パンフレットの配布	
			11月1日	広島サンプラザ□	西区民まつり パネル展示、パンフレットの配布	
			11月8日	佐伯区民まつり	佐伯区民まつり ポスターの掲出、パンフレットの配布	
			11月11日～30日	東地域交流センター□	パネル展示、ポスターの掲出、パンフレットの配布	
			12月6日	広島県民文化センター□	パネル展示、ポスターの掲出、パンフレットの配布	広島県人権啓発ネットワーク協議会、広島法務局、広島県、広島県社会福祉協議会、広島市社会福祉協議会
	広報誌	12月1日	広島市内	・実施主体 広島市 ・配布物 ひろしま市民と市政(12月1日号) ・配布数 約420,000部 ・掲載内容 啓発週間の趣旨、啓発事項		
[18]	北九州市	講演会・集会	12月8日	北九州市立大学	音響技師 田辺信道氏、TBSテレビ報道局外信部 丹羽小百合氏の講演会を実施し、横田夫妻のメッセージDVDを上映した。 ・実施主体 北九州市、北九州市教育委員会 北九州市人権問題啓発推進協議会 ・参加人員 300人	

	都道府県 政令指定都市	実施事業	時期	場所	具体的な内容	連携協力先
	北九州市	パネル・写真展示	12月11日～23日	コムシティ3階 マーマイド広場 (八幡西区)	拉致問題に関するパネルや資料(書籍、北九州市制作のラジオ番組など)の展示を実施した。	北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会
		広報誌	12月1日	北九州市内各世帯配付	12月に市内各世帯に配付する人権啓発情報誌の中に、同問題の啓発記事を掲載した。 ・実施主体 北九州市、北九州市教育委員会 ・北九州市人権問題啓発推進協議会 ・配付物 人権啓発情報誌「いのち あい ところ」 ・配付数 337,000部	
		新聞、テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ	10月21日、28日、 11月25日、 12月10日	福岡県一円	人権を考える5分間のラジオ番組「明日への伝言板」の中で同問題に関するシナリオ「横田めぐみさんと「いのちの授業」」を放送した。ナレーターは難田弥生さん。 ・実施主体 北九州市 ・放送局 crossfm、RKBラジオ、KBCラジオ	
			12月1日～4日	北九州市近郊	北九州市制作の人権啓発映画のテレビ放映時に併せて同週間行事の告知を行った。 ・実施主体 北九州市 ・放送局 j:COM北九州局	
			12月1日～16日	福岡県一円	人権啓発CMの中で、同週間の告知を行った。 ・実施主体 北九州市・福岡県・福岡市 ・放送局 県内民放5局	福岡県・福岡市
【19】	福岡市	演劇公演・コンサート(PV含む)	11月18日	東市民センター なみきホール	・劇団夜想会による舞台劇「めぐみへの誓いー奪還ー」を上演 ・実施主体 福岡市、拉致問題対策本部	内閣官房拉致問題対策本部、文部科学省
		パネル・写真展示	11月15日～17日	福岡市役所1階	・パネル展示 ・実施主体 福岡市	内閣官房拉致問題対策本部、 福岡県、北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会
		啓発資料	11月～12月	福岡市役所、区役所	・啓発週間ポスター(法務省作成)を掲示 ・実施主体 福岡市	
		ホームページ	10月～12月	福岡市ホームページ	・舞台劇案内、啓発週間の周知 ・実施主体 福岡市	
		広報誌	11月下旬～12月	市内	・市政だより12月1日号(市内全戸配付)、ココロセンターだより冬季号(人権啓発センター機関誌)に啓発記事掲載 ・実施主体 福岡市	
		懸け垂れ幕等	12月12日～16日	福岡市役所	・横断幕を掲示し、啓発週間を周知 ・実施主体 福岡市	
		ブルーリボンバッジの着用	12月10日～16日	福岡市役所	・職員にブルーリボン及び啓発週間用名札の着用を奨励 ・実施主体 福岡市	
【20】	熊本市	DVD上映会	12月4日 12月9日	ふれあい文化センター 榎木ふれあい文化センター	実施主体 熊本市 映画上映会「ただいま」～の声を聞くために～	
		啓発資料	通年	熊本市公共施設窓口	実施主体 熊本市 人権啓発ブック 「みんな幸せになりたい」への掲載 北朝鮮当局によって拉致された被害者等の人権	
		広報誌	12月	熊本市内全戸に配布	実施主体 熊本市 市政だよりへの掲載 (北朝鮮人権侵害問題啓発週間)	